

令和 8 年 9 月 10 日
市議会第 3 回定例会
財務部財産運用課

令和 7 年度

指定管理者評価調書

指定管理者提出事業報告書

〈一部抜粋〉

－ 協働まちづくり部門 －
(地域づくり推進課)

No	施設名	指定管理者名	担当部	担当課	ページ
1	奥州市水沢地区センター	水沢地区町内会連絡協議会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	1
2	堀ノ内公園体育館				
3	奥州市水沢南地区センター	奥州市水沢南自治振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	15
4	奥州市常盤地区センター	常盤地区振興協議会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	26
5	奥州市佐倉河地区センター	佐倉河地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	38
6	奥州市真城地区センター	真城地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	50
7	奥州市姉体地区センター	姉体町振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	61
8	奥州市姉体地区センター				
9	姉体地区農村広場				
10	奥州市羽田地区センター	羽田地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	71
11	奥州市黒石地区センター	黒石地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	81
12	奥州市岩谷堂地区センター	岩谷堂地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	92
13	岩谷堂地区総合運動場				
14	奥州市江刺愛宕地区センター	江刺愛宕地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	104
15	江刺愛宕地区総合運動場				
16	奥州市田原地区センター	田原振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	114
17	江刺農業者健康増進センター				
18	田原地区農村広場				
19	奥州市藤里地区センター	藤里振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	125
20	江刺多目的研修センター				
21	藤里地区総合運動場				
22	奥州市伊手地区センター	伊手振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	136
23	伊手山村広場				
24	奥州市米里地区センター	米里振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	146
25	米里体育センター				
26	米里地区総合運動場				
27	奥州市玉里地区センター	玉里振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	157
28	江刺農業者トレーニングセンター				
29	奥州市梁川地区センター	梁川振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	167
30	奥州市江刺林業者等健康増進センター				
31	梁川地区総合運動場				
32	奥州市広瀬地区センター	広瀬振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	178
33	江刺農業構造改善センター				
34	広瀬地区総合運動場				
35	奥州市稲瀬地区センター	稲瀬振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	189
36	稲瀬体育センター				
37	稲瀬地区農村広場				
38	奥州市前沢地区センター	前沢地区連合振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	199
39	奥州市前沢地区センター白鳥分館				
40	奥州市前沢地区センター上野原分館				
41	奥州市前沢地区センター目呂木分館				
42	白鳥地区集落センター				
43	目呂木勤労者体育館				
44	奥州市古城地区センター	古城振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	213
45	奥州市白山地区センター	白山地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	224
46	農村集落多目的共同利用施設白山中央会館				
47	奥州市生母地区センター	生母地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	235
48	奥州市生母地区センター母体分館				
49	奥州市生母地区センター赤生津分館				
50	生母ふるさとセンター				
51	赤生津地区コミュニティセンター				
52	奥州市小山地区センター	小山地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	248
53	渡辺記念館				
54	奥州市南都田地区センター	南都田地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	261
55	奥州市若柳地区センター	若柳地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	273
56	供養塚体育館				
57	奥州市胆沢愛宕地区センター	愛宕地域振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	284
58	胆沢愛宕農業者トレーニングセンター				
59	奥州市北股地区センター	北股地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	295
60	奥州市南股地区センター	南股地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	305
61	奥州市衣川地区センター	衣川地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	315
62	奥州市衣川山村開発センター				
63	奥州市衣里地区センター	衣里地区振興会	協働まちづくり部	地域づくり推進課	326

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	水沢地区町内会連絡協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	平成11年4月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、日本間1、日本間2、第1コミュニティ室、第2コミュニティ室、調理室、視聴覚室、研修室、音楽室、工芸準備室、工芸実習室、多目的ホール、堀ノ内公園体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市水沢地区センターほか	54,073	51,000	56,950	105.3	111.7	
	(計)	54,073	51,000	56,950	105.3	111.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 公共機関（市や国、県）の利用が増えた。						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画				R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	21,319,747		21,319,747	指定管理料	21,319,000		21,319,000
		利用料金	3,200,000		3,200,000	利用料金	3,121,918		3,121,918
		自主事業		120,000	120,000	自主事業		143,795	143,795
		雑収入	1,124,253		1,124,253	雑収入	1,122,816		1,122,816
		計	25,644,000	120,000	25,764,000	計	25,563,734	143,795	25,707,529
	支出	人件費	7,518,000		7,518,000	人件費	6,950,506		6,950,506
		需用費	9,840,000	120,000	9,960,000	需用費	9,502,769	143,795	9,646,564
		役務費	524,000		524,000	役務費	423,528		423,528
		委託料	6,120,000		6,120,000	委託料	5,866,988		5,866,988
		使用料・賃借料	470,000		470,000	使用料・賃借料	513,529		513,529
		租税公課	1,112,000		1,112,000	租税公課	1,222,600		1,222,600
		その他諸費	60,000		60,000	その他諸費	60,000		60,000
計		25,644,000	120,000	25,764,000	計	24,539,920	143,795	24,683,715	
損益	0	0	0	損益	1,023,814	0	1,023,814		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	
	6,350,168	3,228,250	3,121,918						
職員配置	(計画) 常勤職員		1 人		(実績) 常勤職員		1 人		
	(計画) 非常勤職員		1 人		(実績) 非常勤職員		1 人		
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		計画		実績		計画との差	評価	
			29.3 %		28.3 %		△ 1.0 %		
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数		計画		実績		計画との差		
			418.0 円		374.3 円		△ 43.7 円		
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支 計画比	収入	経費	損益		
	0	1,023,814	1,023,814		99.8%	95.8%	-		
収支計画からの 増減理由	常勤職員が年度途中で退職したため人件費について計画時より減額した。								

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	定期利用団体を対象に、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを6月に実施した。また、館内にご意見箱を常時設置し、定期利用者以外の来館者も意見・要望ができるようにした。	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	施設設備、体育用具、駐車場、施設の利用環境等に関する意見あり。 ※一部対応済。一部は予算の都合等から年度内の対応は行わなかった。	
	要望・苦情等	良好とする評価	施設の清掃が行き届き、整備も充実している。職員の対応もよいとの意見あり。	
		苦情・改善要望等	草取りの協力要請に関する意見あり。 ※丁寧に説明を行った。	

6 総合評価

総合評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市水沢地区センター及び堀ノ内公園の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			21,319,000		21,319,000	
	利用料金			3,121,918		3,121,918	
	指定管理者自主事業収入				143,795	143,795	
	繰越金・雑収入			1,122,816		1,122,816	
	合計			25,563,734	143,795	25,707,529	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		6,950,506	0	6,950,506	
				6,950,506	0	6,950,506	
			給料手当	6,017,356		6,017,356	
			社会保険料等	854,430		854,430	
			厚生費	78,720		78,720	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金			0	
			社会保険料等			0	
						0	
	一般管理費	需用費		17,589,414	143,795	17,733,209	
				9,502,769	143,795	9,646,564	
			消耗品費	675,416		675,416	
			燃料費	1,301,111		1,301,111	
			印刷製本費	267,850		267,850	
			光熱水費	5,941,692	143,795	6,085,487	
			修繕費	1,316,700		1,316,700	
						0	
						0	
			役務費		423,528	0	423,528
				通信運搬費	230,094		230,094
				手数料	90,434		90,434
				保険料	103,000		103,000
							0
							0
			委託料		5,866,988	0	5,866,988
				清掃業務委託料	732,088		732,088
				警備委託料	517,440		517,440
				施設管理業務委託料	2,015,860		2,015,860
		その他委託料		2,601,600		2,601,600	
						0	
						0	
						0	
		使用料及び賃借料		513,529	0	513,529	
			使用料	436,213		436,213	
			賃借料	77,316		77,316	
						0	
						0	
						0	
						0	
		租税公課		1,222,600	0	1,222,600	
			軽自動車税等	13,400		13,400	
消費税			1,209,200		1,209,200		
					0		
その他諸費			60,000	0	60,000		
		報償費	60,000		60,000		
					0		
					0		
					0		
					0		
					0		
合計			24,539,920	143,795	24,683,715		

事業報告書

施設名	水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	水沢地区町内会連絡協議会		
代表者職氏名	会長 小原 君夫		
法人(団体)所在地	奥州市水沢字聖天 85 番地 2		
電話番号	23-3165	E - m a i l	obata_mizusen@yahoo.co.jp
F A X 番号	23-3165	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		施設管理業務の統括 職員の労務管理	月曜日～金曜日 の間に8時30分 ～17時15分を3 日勤務、8時30 分～16時15分 を1日勤務 週30時間
事務長 (常勤)	(令和8年1 月9日付退職)	施設及び設備の維持管理 施設使用に関する事務 公用車両の運用管理、備品管理、会 計及び庶務 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8時30分～17時 15分 週38時間45分
地域活動員 (兼務・非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理業務 施設及び設備の維持管理業務	月曜日～金曜日 の間に8時30分 ～17時15分を3 日勤務、8時30分 ～15時を1日勤務 週27時間30分
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
地域活動員 (兼務・非常勤)		同上	同上
施設管理人 (業務委託)		夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17時15分～ 21時30分 土日祝日 8時30分～ 21時30分 1ヵ月15日以内 勤務
施設管理人 (業務委託)		同上	同上

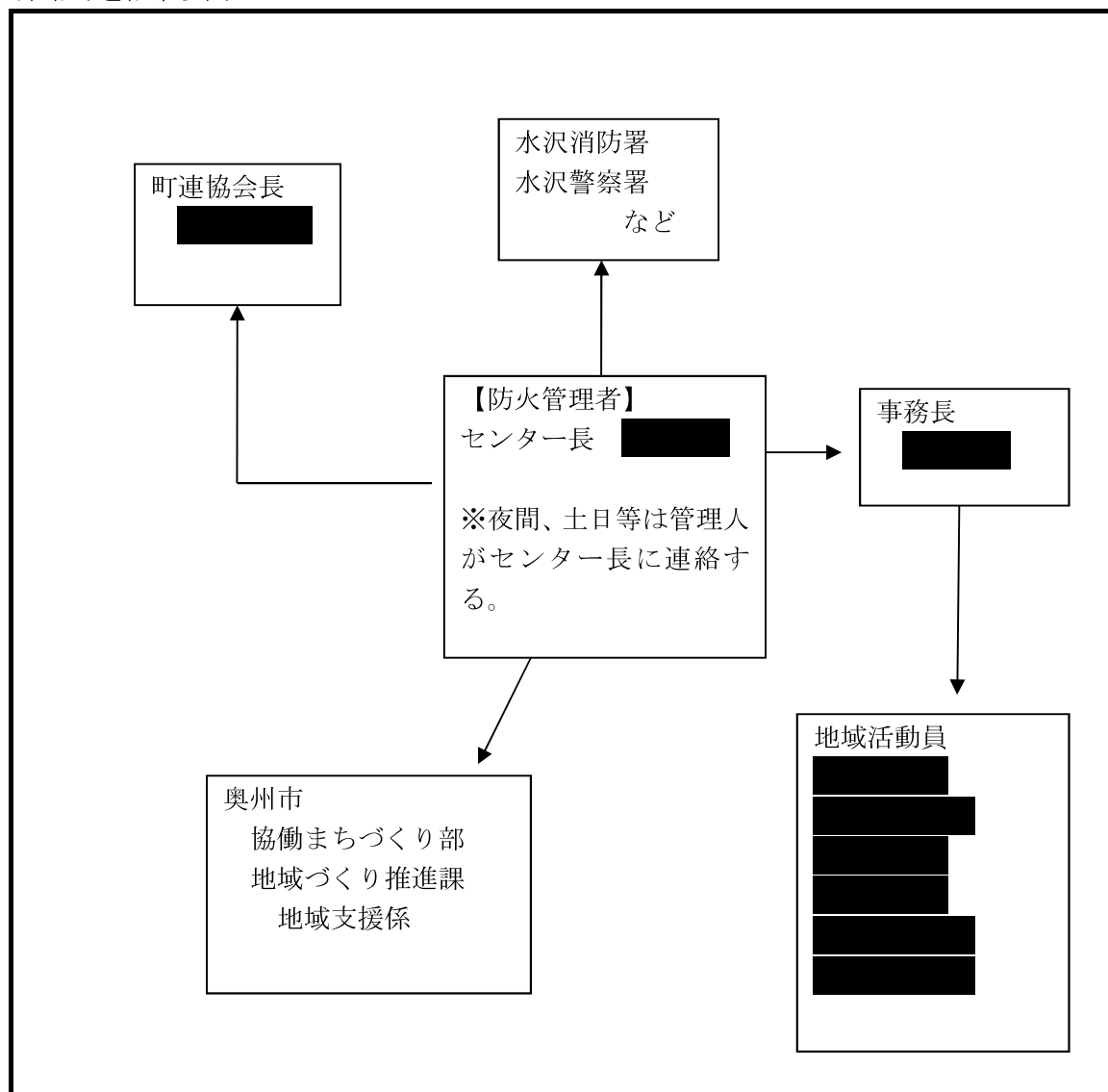
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分		時間												
		8 時 30 分						17 時 15 分						21 時 30 分
平 日	業務時間													
	勤務者	センター長 月曜日～金曜日の間に 8 時 30 分～17 時 15 分を 3 日 8 時 30 分～16 時 15 分を 1 日 事務長 8 時 30 分～17 時 15 分 地域活動員 6 名 月曜日～金曜日の間に 8 時 30 分～17 時 15 分を 3 日 8 時 30 分～13 時 15 分を 1 日						管理人（17 時 15 分～21 時 30 分）						
土 日 祝 日	業務時間													
	勤務者	管理人（8 時 30 分～21 時 30 分）												

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		
危険物取扱者 乙種 4 類		
普通救命講習		
普通救命講習		
危険物取扱者 乙種 4 類		
危険物取扱者 丙種		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施日

訓練時期	訓練内容
10月6日（月）	消防訓練 9人参加 通報、初期消火、避難誘導の訓練実施
3月9日（月）	消防訓練 11人参加 通報、初期消火、避難誘導の訓練実施
8月31日（日）	市総合防災訓練に参加予定だったが、水沢地区市民大運動会と重なったため不参加

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営計画及び実施状況

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを踏まえ、その利用を一層促進するため、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理については、経費節減と、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画と実績】

- (1) 施設の設備点検 屋内外の目視点検は、日常的に行う。定期点検は、各契約書の仕様書基準による。
建築基準法第 12 条 1 項…今年度は実施年度ではなかった。
建築基準法第 12 条 3 項…7 月 18 日実施
- (2) 施設の清掃 通常清掃は、日曜日、祭日を除く毎日行った。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
床ワックス掛け…10 月 12 日実施した。体育館、多目的ホール、
2 階第 1、2 コミュニティルーム、共用廊下
(1 階のみ)
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。
敷地内の環境整備（草取り）…多人数での実施は 9 月 6 日（参加 88 名）1 回実施した。※5 月 31 日は雨のため中止
年末館内一斉清掃…12 月 5 日に実施した。79 名参加。
- (3) 施設の利用促進 地区センター報、館内掲示版等活用し随時周知を図った。
- (4) 積雪時の対応 施設利用開始前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないように除雪した。
外部委託での除雪車による除雪は、降雪量が少なかったため行わなかった。
- (5) 災害時の対応 消防訓練は、10 月 6 日、3 月 9 日の 2 回行った。
防災訓練は、10 月 31 日の市の防災訓練に合わせ行う予定だったが、水沢地区市民大運動会と同日となったため参加しなかった。

(2) 施設の使用実績

施設名		実績	積算内訳
第 1 会議室	一般利用分	3,674 人	令和 6 年度実績 3,376 人
	自主事業分	人	
	計	3,674 人	
第 2 会議室	一般利用分	2,866 人	令和 6 年度実績 2,597 人
	自主事業分	人	
	計	2,866 人	
日本間 1	一般利用分	1,961 人	令和 6 年度実績 1,959 人
	自主事業分	人	
	計	1,961 人	
日本間 2	一般利用分	2,576 人	令和 6 年度実績 2,753 人
	自主事業分	人	

	計	2,576 人	
第 1 コミュニ ティ室	一般利用分	1,295 人	令和 6 年度実績 1,127 人
	自主事業分	人	
	計	1,295 人	
第 2 コミュニ ティ室	一般利用分	826 人	令和 6 年度実績 868 人
	自主事業分	人	
	計	826 人	
調理室	一般利用分	568 人	令和 6 年度実績 374 人
	自主事業分	人	
	計	568 人	
視聴覚室	一般利用分	4,604 人	令和 6 年度実績 4,096 人
	自主事業分	人	
	計	4,604 人	
研修室	一般利用分	2,333 人	令和 6 年度実績 2,508 人
	自主事業分	人	
	計	2,333 人	
音楽室	一般利用分	4,612 人	令和 6 年度実績 4,370 人
	自主事業分	人	
	計	4,612 人	
工芸準備室	一般利用分	0 人	令和 6 年度実績 0 人
	自主事業分	人	
	計	0 人	
工芸実習室	一般利用分	1,844 人	令和 6 年度実績 1,488 人
	自主事業分	人	
	計	1,844 人	
多目的ホール	一般利用分	12,872 人	令和 6 年度実績 12,675 人
	自主事業分	人	
	計	12,872 人	
堀ノ内公園 体育館	一般利用分	16,919 人	令和 6 年度実績 15,882 人
	自主事業分	人	
	計	16,919 人	
合計	一般利用分	56,950 人	[利用者の増減理由] 令和 6 年度実績 54,073 人 昨年対比 105.3% 2,877 人増 利用件数 R7 5,302 件 R6 5,120 件 182 件増 公共機関（市とか国、県）の利用が増えた。
	自主事業分	人	
	計	56,950 人	

(3) 利用料金実績

	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A) — (B)
奥州市水沢地区センター 及び堀ノ内公園体育館	6,350,168 円	3,228,250 円	3,121,918 円
合計	6,350,168 円	3,228,250 円	3,121,918 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
・地区センター報「コミュニティ」 ・ホームページ ・館内掲示	地区センター報(毎月発行)に、施設の利用情報を掲載するほか、ホームページに施設情報を随時掲載した。 館内の掲示板に各事業の参加募集の掲示を適時に行った。 メンバー募集中の定期団体を掲示し、案内した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転実績	5月22日～10月8日	温度 28℃以上 5月22日冷房に切替
暖房運転実績	4月1日～5月22日、 10月8日～翌3月31日	温度 20℃以下 10月8日に暖房に切替

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間、休日のうち施設利用日における管理(電話対応、火気点検、戸締り)		2,015,860円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	517,440円	
清掃業務(日常)	地区センター内共用部分の清掃		732,088円	
清掃業務(床ワックス清掃)	施設の床ワックス清掃等	(株)オイラー	152,020円	
消防設備点検業務	消火器、自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の点検	(株)ダイトク	77,220円	
自家用電気工作物保安管理業務	自家用電気工作物が法令等に適合するように維持管理する。	ヤマト電気管理技術事務所	322,080円	
建築設備定期点検報告業務	建築基準法第12条3項に規定する建築設備(非常用照明、換気設備)の調査報告	(株)現代建築研究所	60,720円	
自動ドア設備維持管理業務	自動ドア設備の維持管理業務	フルテック(株)	119,240円	
昇降機設備維持管理業務	昇降機設備の維持管理業務	(株)日立ビルシステム	627,000円	
地下タンク清掃及び保守点検業務	地下タンクが消防法第10条第4項の技術上の基準に適合するように地下タンク清掃及び保守点検を実施	岩手酸素(株)	49,720円	
冷温水発生機保守業務	冷暖房の為の当該冷温水発生機の保守管理業務	(株)日立ビルシステム	792,440円	
一般廃棄物収集運搬業務	一般廃棄物(可燃物及び不燃物)の収集運搬処分業務	一般社団法人 水沢環境公社	75,440円	

労務事務指導業務	労務事務に係る指導、助言	かおり社会保険労務士事務所	66,220円	
会計事務指導業務	会計事務に係る指導、助言	税理士法人 奥州会計	159,500円	
除草除雪委託	地区センター敷地内の除草除雪作業	令和7年度は、なし	0円	
植木剪定委託	敷地内植木の剪定、剪定後の枝葉の処分	奥州市シルバー人材センター	100,000円	
合計			5,866,988円	

(7) 個人情報の取扱い

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処分した。情報開示については、関係法令を遵守し、速やかに必要な対応を行った。
職員等への指導	就業規則にも記載し、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないように指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	館内2か所にご意見箱を常時設置し、定期利用者以外の来館者も意見・要望ができるようにしている。	R7年度は、ご意見箱へ寄せられた意見、クレーム等はなかった。
6月	定期利用団体を対象に、職員の対応や施設への要望に関するアンケートを6月に実施した。 53団体のうち、52団体から回答があった。	① ビーチボールで使用しているネットのアンテナの先が壊れているので直して欲しい。 対応 新品を2セット購入した。 ② 夏の暑さ対策を考えてほしい。 対応 夏場、体育館に暑さ指数計(WBGT計)を設置した。 ③ 音楽室の椅子が10段重ねになっており上げ下ろしが大変だ。 対策 1山8段重ねを基本とするようにした。 ④ 多目的ホール前のロビーで小中学生が騒いでいる時がある。 対策

		小中学生が来た時に、見回りの回数を増やすようにした。 多目的ホール前に防犯カメラを設置し、事務所で状況をみられるようにした。 ○未対策の項目 ① 得点板が壊れているので購入してほしい。 ② トイレにペーパータオルを置いてほしい。 ③ 卓球台の表面に凸凹がみられる。新しい台を購入して欲しい。 ④ 体育館天井の LED ライトがまぶしい。 ⑤ 工芸実習室の机のへりがギザギザです。直して欲しい。 ⑥ 駐車場が満杯の時がある。 ⑦ 道路から地区センターへの入り口がわかりにくく、狭い。 ⑧ 多目的ホールも、WiFi の電波が届くようにしてもらいたい。
--	--	--

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
・体育館 ① 適当な広さ、扇風機、十分な数のモップ、支柱などおかげさまで。 ② 照明が明るい。コートラインがはっきりしている。 ③ 利用料が安価。 ・施設全般 ① 清掃が行き届いている。 ② 駐車場が広くて助かる。 ③ 注意事項やお知らせの掲示が大きくわかりやすい。 ④ 空調が完備されているので夏、冬とも快適に利用できる。(多目的ホール) ⑤ 清潔感があり、いつも整理されている。 ⑥ 職員の対応もよい。	①利用料を支払って施設を利用しているのに、なんで草取りを強要されなくてはならないのかという電話があった。(5月) ※対応 強要ではなく、協力を要請している旨を話し、了解を得た。 ② 市より窓口の予約受付時間延長の要請があり、締切りを 15 時 30 から 16 時 30 分に伸ばした。

(10) その他

① 施設利用時の安全対策について 積雪時や凍結時は、開館時間前に職員が玄関や駐車場等の除雪や融雪剤散布等を行い、利用者に対する安全確保を図った。
② 職員研修・資質向上について 下記の研修会に参加した。 事務長会議…4月22日（火）、1月19日（月） 各1名参加

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機の設置 3台	水沢地区センター及び堀ノ内公園体育館

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区 分	金 額	積算内訳
自販機電気料	143,795	自販機3台の電気料
合 計	143,795	

② 支出

(単位：円)

区 分	金 額	積算内訳
人件費		
旅費		
報償費		
需用費	143,795	自販機電気料
役務費		
委託料		
使用料及び賃借料		
その他		
合 計	143,795	

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市水沢南地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	奥州市水沢南自治振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	令和元年9月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1、会議室2、コミュニティ室、調理室、和室1、和室2、音楽室、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市水沢南地区センター	50,871	48,000	47,798	94.0	99.6	3
	(計)	50,871	48,000	47,798	94.0	99.6	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 利用者の高齢化等により、和室(2階)へ通ずる階段の昇降に係る身体への負担が利用減少の事由となっている。						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画				R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	11,822,000	0	11,822,000	指定管理料	10,152,812	0	10,152,812
		利用料金	1,800,000		1,800,000	利用料金	2,129,550		2,129,550
		自主事業		80,000	80,000	自主事業		101,235	101,235
		雑収入	1,219,000		1,219,000	雑収入	1,215,673		1,215,673
		計	14,841,000	80,000	14,921,000	計	13,498,035	101,235	13,599,270
	支出	人件費	4,853,000		4,853,000	人件費	3,941,451		3,941,451
		需用費	2,730,000	50,000	2,780,000	需用費	2,647,677	74,885	2,722,562
		役務費	366,000		366,000	役務費	355,896		355,896
		委託料	3,726,000		3,726,000	委託料	3,533,884		3,533,884
		使用料・賃借料	289,000	30,000	319,000	使用料・賃借料	284,759	26,350	311,109
		租税公課	971,000		971,000	租税公課	969,200		969,200
		その他諸費	1,906,000		1,906,000	その他諸費	1,108,456		1,108,456
		計	14,841,000	80,000	14,921,000	計	12,841,323	101,235	12,942,558
	損益	0	0	0	損益	656,712	0	656,712	
	利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし
		4,139,550	2,010,000	2,129,550					
職員配置	(計画) 常勤職員		1 人		(実績) 常勤職員		1 人		
	(計画) 非常勤職員		1 人		(実績) 非常勤職員		2 人		
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		計画		実績		計画との差	評価	
			32.7 %		30.7 %		△ 2.0 %		
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数		計画		実績		計画との差		
			246.3 円		212.4 円		△ 33.9 円		
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支 計画比	収入	経費	損益		
	0	656,712	656,712		91.1%	86.7%	-		
収支計画からの 増減理由	常勤職員が年度途中で退職し、新たに非常勤職員が採用となったため人件費について計画時より減額した。 その他諸費のうち備品費について計画時より減額した。								

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置、複写機利用、電話貸出	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	使用状況報告書の意見欄により利用者から意見等を聴取	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする 評価	なし	
		苦情・改善 要望等	床の汚れ、設備の不具合、他の利用団体に対する苦情あり。 ※すべて早急に対応した。	

6 総合評価

総合評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市水沢南地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料			10,152,812		10,152,812		
	利用料金			2,129,550		2,129,550		
	指定管理者自主事業収入				101,235	101,235		
	繰越金・雑収入			1,215,673		1,215,673		
	合計			13,498,035	101,235	13,599,270		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			3,941,451	0	3,941,451		
		給与			60,000	0	60,000	
			給料手当				0	
			社会保険料等				0	
			報酬		6,000		6,000	
		賃金			3,881,451	0	3,881,451	
			臨時職員賃金		3,528,505		3,528,505	
			社会保険料等		296,463		296,463	
	厚生費		56,483		56,483			
	一般管理費			8,899,872	101,235	9,001,107		
		需用費			2,647,677	74,885	2,722,562	
			消耗品費		465,063		465,063	
			燃料費		484,025		484,025	
			印刷製本費		67,064		67,064	
			光熱水費		1,378,575	74,885	1,453,460	
			修繕費		252,950		252,950	
							0	
							0	
			役務費			355,896	0	355,896
				通信運搬費		169,805		169,805
		手数料		51,601		51,601		
		保険料		134,490		134,490		
						0		
						0		
		委託料			3,533,884	0	3,533,884	
			清掃業務委託料		550,170		550,170	
			警備委託料		297,000		297,000	
			施設管理業務委託料		2,078,870		2,078,870	
			その他委託料		607,844		607,844	
							0	
							0	
							0	
		使用料及び賃借料			284,759	26,350	311,109	
			複写機使用料		122,671	26,350	149,021	
			プリンターリース料		52,800		52,800	
			NHK・水沢TV受信料		64,614		64,614	
			清掃用具借上料		44,674		44,674	
							0	
		租税公課			969,200	0	969,200	
軽自動車税			7,000		7,000			
印紙税			200		200			
消費税			962,000		962,000			
その他諸費				1,108,456	0	1,108,456		
		備品費		470,900		470,900		
		市返還金		637,556		637,556		
					0			
					0			
					0			
					0			
合計			12,841,323	101,235	12,942,558			

事業報告書

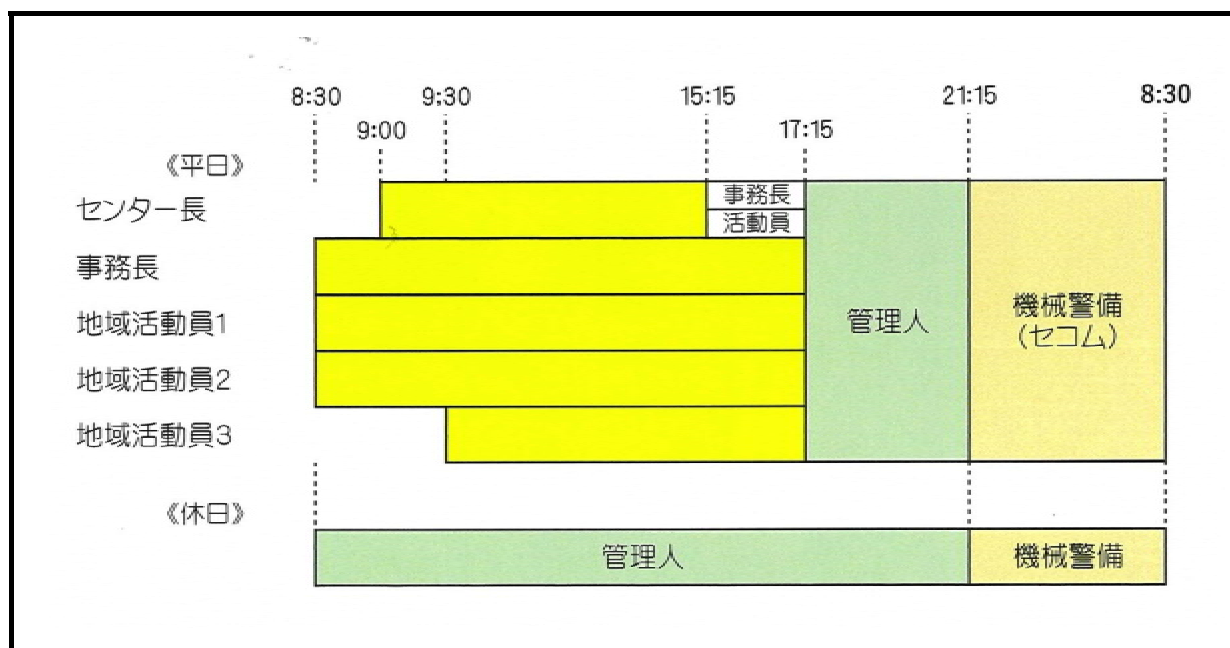
施設名	奥州市水沢南地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	奥州市水沢南自治振興会		
代表者職氏名	会長 及川 潔		
法人(団体)所在地	奥州市水沢大鐘町二丁目 12 番地		
電話番号	0197-25-7990	E - m a i l	mizusawaminami7990@gmail.com
F A X 番号	0197-34-0025	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長		水沢南地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事 務 長		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務の付帯事務 振興会事務局長として運営全般	月曜日 水曜日 木曜日 8:30～17:15
地域活動員（兼務） （常勤） シフト図 1		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 振興会事業の補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員（兼務） （非常勤） シフト図 2		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 振興会事業の補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員（兼務） （非常勤） シフト図 3		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助 振興会事業の補助	月曜日～金曜日 9:30～17:15
管 理 人 （業務委託）		夜間における施設管理 土日祝日における施設管理	月曜日～土曜日 17:15～21:15 土日祝日 8:30～17:15

(2) 職員の勤務シフト図

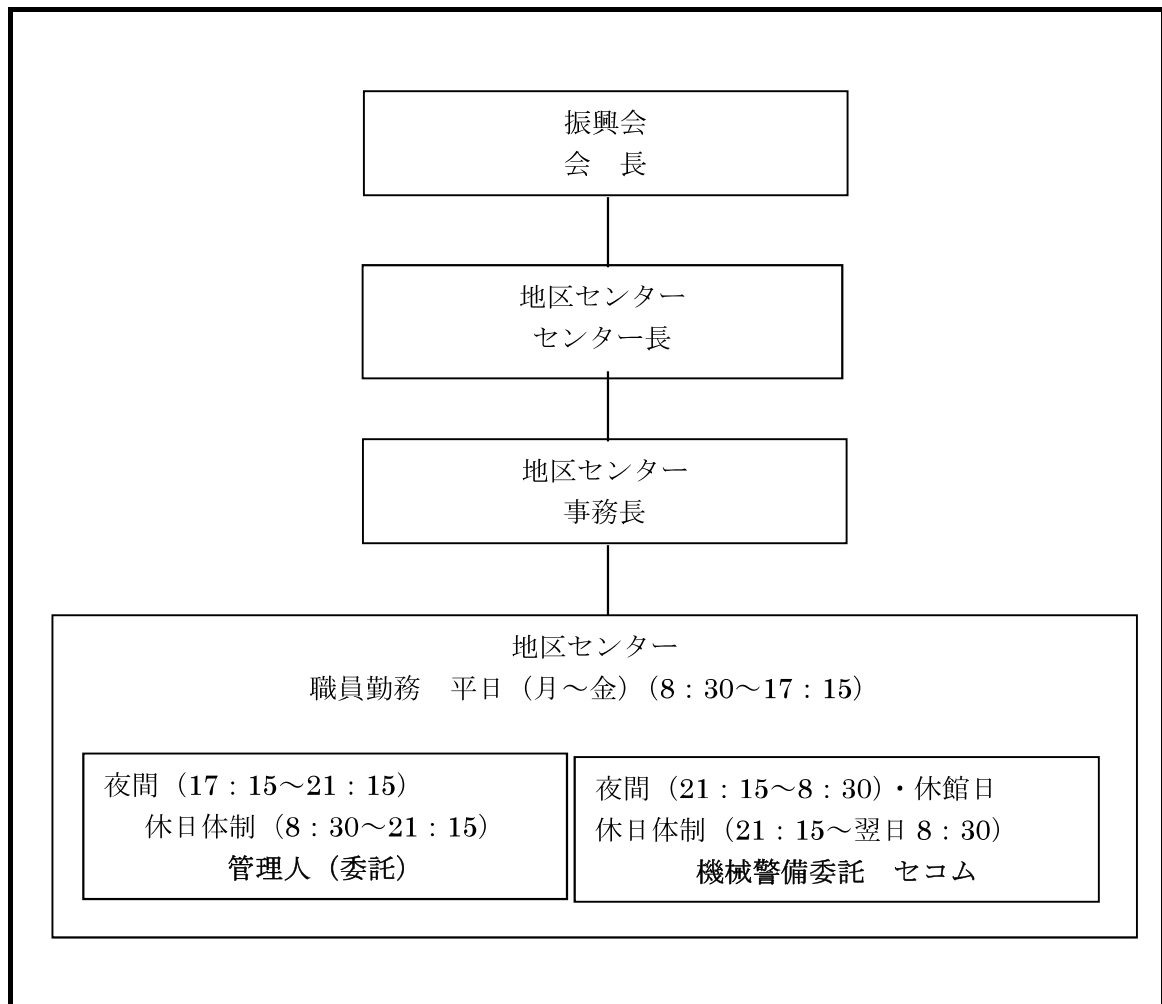


(3) 有資格者

施設の維持管理、運営における有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者		
普通救命講習		
普通救命講習		
普通救命講習		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
6 月 11 日	消防訓練 (センター職員・利用者) 通報、非常放送設備取扱訓練、避難誘導訓練、訓練用消火器による 消火訓練
1 月 29 日	消防訓練 (センター職員・利用者) 通報、非常放送設備取扱訓練、避難誘導訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。 (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。 (2) 利用者に対し、懇切・丁寧な対応を心がけた。 (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。 (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。 【施設管理に係る主な計画】 (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応した。 (2) 施設の清掃 日常清掃は毎日行った。 ・講堂と本館のワックスを、仕様書基準により業者委託業務で行った。(講堂：令和 8 年 3 月 5 日) ・敷地内駐車場周辺と庭の剪定・除草作業を年 2 回実施した。 (令和 7 年 6 月 15 日、10 月 5 日) ・施設内の年末大清掃を実施した。(令和 7 年 11 月 20 日) (3) 施設の利用促進 各種媒体活用により利用促進を図った。

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名	実 績	備 考
講堂 (体育館)	一般利用分	19,098 人
	自主事業分	人
	計	19,098 人
会議室 (1・2)	一般利用分	11,554 人
	自主事業分	人
	計	11,554 人
コミュニティ室	一般利用分	1,931 人
	自主事業分	人
	計	1,931 人
調理室	一般利用分	1,523 人
	自主事業分	人
	計	1,523 人
和室 (1・2)	一般利用分	8,272 人
	自主事業分	人
	計	8,272 人
音楽室	一般利用分	5,420 人

	自主事業分	人	
	計	5,420 人	
その他 フロア 事務所等	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合 計	一般利用分	47,798 人	[利用者の増減理由] 利用者の高齢化等により、和室(2階)へ通ずる階段の昇降に係る身体への負担が利用減少の事由となっている。
	自主事業分	人	
	計	47,798 人	

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市水沢南地区センター	4,139,550	2,010,000	2,129,550

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報（振興会報） ホームページ ブログ インスタグラム 玄関フロア	奥州市広報紹介、毎月発行の広報に施設の利用情報を掲載した。 ホームページに施設情報と利用方法を掲載した。 ホームページにブログをリンクさせ利用情報とイベント情報をレスポンス良く掲載し、画像をインスタにアップさせた。 一般展示、振興会・センター事業内容の写真掲示による活動紹介した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以上
暖房運転	11月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況 ※委託料合計額は、収支決算書の委託料決算額と一致すること。

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間・休日管理人		2,078,870	
機械警備業務	機械警備	セコム(株)	297,000	
施設清掃業務	通常清掃、全館ワックス清掃	シルバー人材センター、(株)オイラー	550,170	
消防設備点検業務	消防設備点検	(有)小沢商会	66,000	
電気設備点検業務	電気設備点検	(株)オイラー	165,000	
ごみ収集運搬業務	ごみ収集運搬	水沢環境公社	96,470	
会計事務業務	会計事務	奥州会計	159,500	
社会保険労務業務	社保労務管理	かおり社会保険労務士事務所	59,874	

除雪業務	駐車場除雪		61,000	
合計			3,533,884	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	個人情報保護規程を遵守して業務にあたり、保有する個人情報、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となった個人情報はシュレッダー処理のうえ焼却処分した。個人情報開示は、原則行わなかった。
従業員等への指導	個人情報保護規程を遵守し業務を行うよう指導した。また、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
4 月 21 日	床がベタベタして汚れていた。モップ掛けや水拭きをしても取れなかった。	お詫びして清掃
5 月 13 日	新しくなった和室のパーテーションに傷が数か所ついている。	傷の確認をして注意喚起ポスター作製予定。
5 月 14 日	バドミントンのポール入れの蓋にガムテープが張っており、持ち手用に半分はがれている。引っかかって転ぶ可能性があるのでは何とかして欲しい。	お詫びして剥がし当該団体に伝える。
5 月 22 日	前利用団体がアロマのような匂いをさせているがその匂いを取る為に 30 分以上窓を開けなければならず困る（過去 3 回ほどそうだった）終了迄に匂いがなくなるようにするべきではないか	お詫び。当該団体に伝える。
8 月 19 日	開始時間よりだいぶ早く準備をしている団体がいるので注意して欲しい⇒	当該団体に注意
11 月 26 日	掃除機のフィルターがいつ詰まっている。充電もゼロの時が良くある⇒	お詫び。ポスター掲示
12 月 9 日	ストーブが一つ動かない。	すぐ、業者に点検を依頼し、必要な処置を行った。

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等対応
利用者から口頭、センター利用状況報告書、書面により受付し、施設管理責任者に報告した。回答は、早急に行うことを心がけ、丁寧に対応した。	単なる苦情処理ではなく、より良い施設をつくるための貴重な意見と捉え、速やかに施設管理業務に反映させるよう努めた。

(10) その他特記事項

利用者が安全かつ安心して利用できる地区センターを目指して、職員全員が日々施設及び施設利用環境の改善に取り組んだ。
また、今年度も利用者の利便性向上もかねて電子掲示板による利用予定表を使用した。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
自動販売機設置 (飲料用)〔通年〕	センター管理棟 1 階に自動販売機(飲料用)を設置し、利用者の利便性を図った。	水沢南地区センター管理棟
電話貸出〔通年〕	来館者で携帯電話を所持していない方へのサービスとして事務室の電話の貸出を行った。	水沢南地区センター事務室
複写機(カラー対応)設置〔通年〕	会議等で施設を利用する団体等が資料の増刷等必要な場合のサービスとして利用して頂いた。	水沢南地区センター事務室

(2) 自主事業収支決算

① 収 入

(単位：円)

区 分	金 額	内 訳
自動販売機飲料販売手数料	74,885	12 ヶ月分
複写機(コピー機)使用料・電話使用料	26,350	12 ヶ月分
合 計	101,235	

② 支 出

(単位：円)

区 分	金 額	内 訳
電気料	74,885	自販機販売手数料を充当
複写機使用料・電話使用料	26,350	複写機(コピー機)使用料・電話使用料を充当
合 計	101,235	

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市常盤地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	常盤地区振興協議会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	昭和60年4月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1・2、研修室、会議室、コミュニティルーム、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市常盤地区センター	39,758	38,000	37,347	93.9	98.3	3
	(計)	39,758	38,000	37,347	93.9	98.3	
	〔利用者の増減理由〕						
	R6の利用実績のうち常盤まつりの利用者（2,200人）を重複計上していたため、これを除くとR6の実人数は対前年 37,558人で前年対比99.4%となる。奥州市の健康診断への参加者が減少したことに加え、近年の猛暑を受け、冷房設備がない体育館での活動を控える傾向が強まり、利用者数の減少につながった。						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画					R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計	
	収入	指定管理料	11,466,000	0	11,466,000	指定管理料	11,466,000	0	11,466,000	
		利用料金	1,070,000		1,070,000	利用料金	1,120,750		1,120,750	
		自主事業		30,000	30,000	自主事業		31,772	31,772	
		雑収入	464,482		464,482	雑収入	469,323		469,323	
		計	13,000,482	30,000	13,030,482	計	13,056,073	31,772	13,087,845	
	支出	人件費	5,924,000		5,924,000	人件費	6,301,819		6,301,819	
		需用費	2,511,482	30,000	2,541,482	需用費	2,184,088	31,772	2,215,860	
		役務費	391,000		391,000	役務費	387,266		387,266	
		委託料	3,220,000		3,220,000	委託料	3,101,906		3,101,906	
		使用料・賃借料	317,000		317,000	使用料・賃借料	315,144		315,144	
		租税公課	577,000		577,000	租税公課	611,000		611,000	
		その他諸費	60,000		60,000	その他諸費	60,000		60,000	
計		13,000,482	30,000	13,030,482	計	12,961,223	31,772	12,992,995		
損益	0	0	0	損益	94,850	0	94,850			
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	
	3,200,600	2,079,850	1,120,750							
職員配置	(計画) 常勤職員		1 人		(実績) 常勤職員		1 人			
	(計画) 非常勤職員		1 人		(実績) 非常勤職員		1 人			
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		計画		実績		計画との差		評価	
45.6 %			48.6 %		3.1 %					
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数		計画		実績		計画との差			
			301.7 円		307.0 円		5.3 円			
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支 計画比	収入	経費	損益	3		
	0	94,850	94,850		100.4%	99.7%	-			
収支計画からの増減理由	人件費が計画時よりも増額した。また、人件費が増額見込みとなったため、消耗品費・修繕費の支出を抑えたことにより、需用費は計画時より減額した。									

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	ロビーにアンケートボックスを設置	
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	投函無し	
	要望・苦情等	良好とする評価	建物は老朽化しているものの、ロビーの装飾等により館内の雰囲気づくりに努めているところであり、利用者からは「明るくて良い」との声が寄せられている。	
		苦情・改善要望等	建物外壁に設置の時計が老朽化による故障 ※予算の都合等から年度内の対応は行わなかった。	

6 総合評価

総合評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市常盤地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料			11,466,000		11,466,000		
	利用料金			1,120,750		1,120,750		
	指定管理者自主事業収入				31,772	31,772		
	繰入金・雑収入			469,323		469,323		
	合計			13,056,073	31,772	13,087,845		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費	給与		6,301,819	0	6,301,819		
			給料手当	6,301,819	0	6,301,819		
			社会保険料等	5,523,664		5,523,664		
			厚生費	746,200		746,200		
				31,955		31,955		
		賃金		0	0	0		
			臨時職員賃金			0		
			社会保険料等			0		
						0		
	一般管理費			6,659,404	31,772	6,691,176		
		需用費			2,184,088	31,772	2,215,860	
				消耗品費	436,173		436,173	
				燃料費	408,308		408,308	
				印刷製本費			0	
				光熱水費	1,288,237	31,772	1,320,009	
				修繕費	51,370		51,370	
							0	
							0	
			役務費			387,266	0	387,266
				通信運搬費	167,860		167,860	
		手数料		128,826		128,826		
		保険料		90,580		90,580		
						0		
		委託料			3,101,906	0	3,101,906	
			清掃業務委託料	423,326		423,326		
			警備委託料	297,000		297,000		
			施設管理業務委託料	1,803,440		1,803,440		
			その他委託料	578,140		578,140		
						0		
						0		
						0		
		使用料及び賃借料			315,144	0	315,144	
			複写機使用料	162,396		162,396		
			NHK・水沢TV受信料	58,476		58,476		
			清掃用具借上料	94,272		94,272		
						0		
						0		
		租税公課			611,000	0	611,000	
			自動車税	11,600		11,600		
			印紙税	1,200		1,200		
			消費税	598,200		598,200		
		その他諸費			60,000	0	60,000	
			報償費	60,000		60,000		
						0		
						0		
					0			
				0				
				0				
合計			12,961,223	31,772	12,992,995			

事業報告書

施設名	奥州市常盤地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	常盤地区振興協議会		
代表者職氏名	会長 遠藤 清逸		
法人(団体)所在地	奥州市水沢台町2番12号		
電話番号	0197-24-4276	E - m a i l	tokiwachiku- center@catv-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-24-4276	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務の統括 指定管理施設の管理運営統括 職員の労務管理	月曜日～金曜日 9:00～16:00
事務長 (常勤)		施設及び設備の維持管理 会計事務、施設使用に関する業務 公用車両の運行管理、備品管理 その他施設管理業務に付帯する事務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
主事（地域活動員兼務） (常勤)		事務長補佐及び地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務、備品管理補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 8:30～16:30 or 9:15～17:15
地域活動員 (非常勤)		同 上	月曜日～金曜日 8:30～15:00 or 10:45～17:15
清掃人 (業務委託)	シルバー人材センター	地区センター等共用部分の日常清掃業務	月曜日～金曜日 8:30～9:30
管理人 (業務委託)	個人事業主 2名	夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17:15～21:30 土日祝日 8:30～21:30

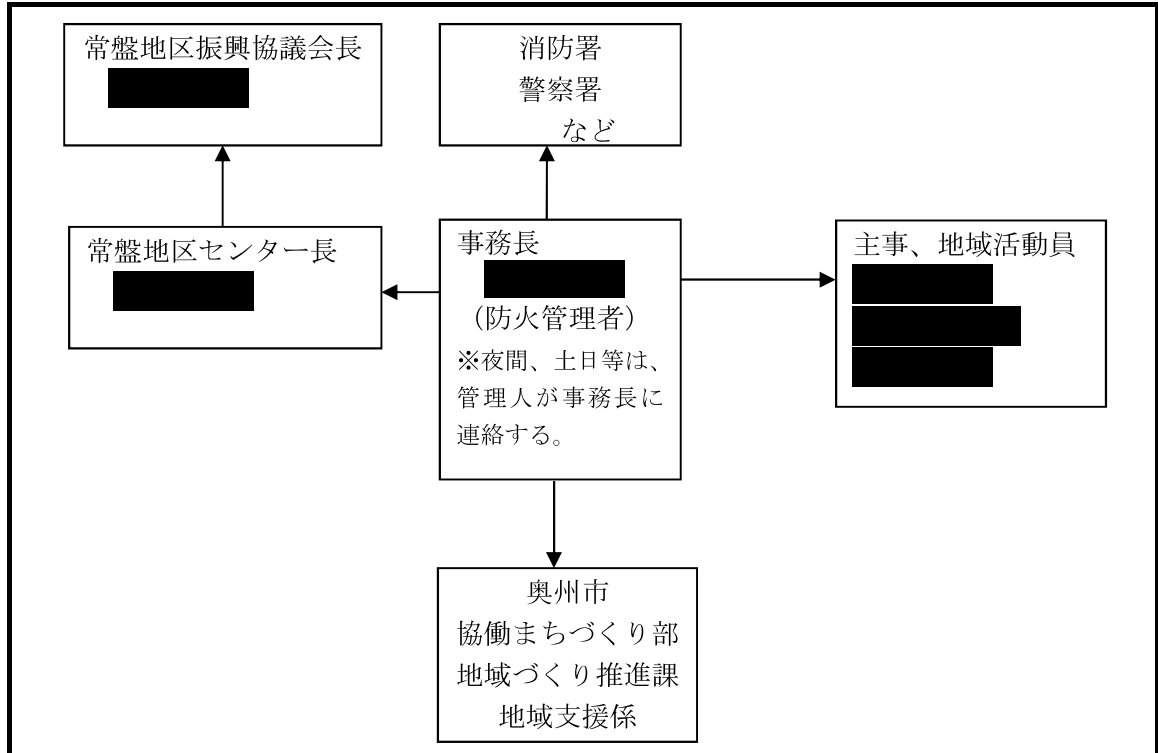
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8:30								17:15					21:30
平日		←							→	←				→
勤務者	事務長、主事 (8:30～17:15) センター長 (9:00～16:00) 地域活動員 (5.5 時間勤務) シフト制 (A・Bを交代で勤務) シフトの設定 A : 8:30～15:00 ただし、週 1 回は A : 8:30～12:00 B : 10:45～17:15 ただし、週 1 回は 13:45～17:15 地域活動員 (7 時間勤務) シフト制 (C・Dを交代で勤務) シフトの設定 C : 8:30～16:30 D : 9:15～17:15								管理人 (17:15～21:30)					
土日祝日		←							→	←				→
勤務者	管理人 (8:30～21:30)													

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者	██████████	██████████
普通救命講習修了 I	██████████	██████████
普通救命講習修了 I	██████████	██████████
普通救命講習修了 I	██████████	██████████
普通救命講習修了 I	██████████	██████████
普通救命講習修了 I	██████████	██████████

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
10 月 15 日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
2 月 27 日	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意して適正な施設の維持管理に努めた。 (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。 (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。 (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。 (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。 【施設管理】 (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準により行った。 (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日行った。 床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。 敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。 (3) 施設の利用促進 広報「ときわの風」等活用し随時周知を行った。 (4) 冬季、災害時の対応 積雪時は、施設利用開始前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
和室 1	一般利用分	4,726 人	
	自主事業分	人	
	計	4,726 人	
和室 2	一般利用分	3,439 人	
	自主事業分	人	
	計	3,439 人	
研修室	一般利用分	7,994 人	
	自主事業分	人	
	計	7,994 人	
会議室	一般利用分	1,841 人	
	自主事業分	人	
	計	1,841 人	
コミュニティルーム	一般利用分	696 人	
	自主事業分	人	
	計	696 人	
調理室	一般利用分	505 人	
	自主事業分	人	
	計	505 人	
体育館	一般利用分	18,146 人	
	自主事業分	人	
	計	18,146 人	
合計	一般利用分	37,347 人	昨年度と比較して利用者数が減少した。その要因として、奥州市の健康診断への参加が減少したことに加え、近年の猛暑を受け、冷房設備がない体育館での活動を控える傾向が強まり、利用者数の減少につながった。
	自主事業分	人	
	計	37,347 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市常盤地区センター	3,200,600 円	2,079,850 円	1,120,750 円
合計	3,200,600 円	2,079,850 円	1,120,750 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
会報	毎月発行の会報を活用し、施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	5 月 1 日～10 月 31 日	温度 28℃以上、湿度 50%以上
暖房運転	4 月 1 日～4 月 30 日、 11 月 1 日～翌 3 月 31 日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間及び土日祝日における施設管理	個人事業主 2 名	1,803,440 円	
清掃業務	地区センター内共用部分の清掃	シルバー人材センター	423,326 円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	297,000 円	
会計業務	常盤地区振興協議会の税務に関する業務処理	奥州会計	132,000 円	
労務業務	労務事務にかかる指導、助言等	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
収集運搬処理	可燃物、不燃物収集運搬処理	水沢環境公社	57,840	
消防設備点検	消防設備点検 防火対象物点検	(株)ダイトク	99,000	
ワックス清掃	地区センター、体育館のワックス清掃	オイラー商会	126,500 円	
庭木剪定	地区センターの庭木を剪定	有限会社三柏園	96,800 円	
合計			3,101,906 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施設可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処分した。情報開示は、原則行わなかった。
職員等への指導	個人情報取扱マニュアルを使用し、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	ロビーにアンケートボックスを設置	寄せられた意見、要望及び苦情は投函無し

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
建物は老朽化しているものの、ロビーの装飾等により館内の雰囲気づくりに努めているところであり、利用者からは「明るくて良い」との声が寄せられている。	建物外壁に設置の時計が老朽化による故障 ※予算の都合等から年度内の対応は行わなかった。

(10) その他特記事項

① 職員研修・資質向上について 日頃から親切丁寧な対応を心がけるよう指示するとともに、地区センター職員を対象に指定管理業務に関連する各種研修・講習を積極的に受講した。 ②職員の専門的知識や技術や技能に係る研修 施設利用者が、常に安全で快適に利用できるように、全職員が「接遇研修」を行い、また、万一に備えて「普通救命講習（心肺蘇生法、AED操作等）」の受講等、業務に必要な分野の研修、講習会等に積極的に参加することとし、知識・ノウハウの習得に努めた。 これまで以上に、地域住民に親しまれる地区センターとするため、職員一丸となった取り組みを進めた。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機電気料収入	

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機電気料収入	31,772 円	電気代
合計	31,772 円	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
光熱水費	31,772 円	電気代
合計	31,772 円	

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市佐倉河地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	佐倉河地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	昭和57年12月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	会議室1・2、研修室（和室）、図書室、調理室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市佐倉河地区センター	17,021	16,000	17,128	100.6	107.1	3
	(計)	17,021	16,000	17,128	100.6	107.1	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 公共施設予約システムの利用普及の効果（土・日曜日の利用者の増加）						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画				R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計
	収入	指定管理料	9,301,000	0	9,301,000	指定管理料	9,243,939	0	9,243,939
		利用料金	550,000		550,000	利用料金	676,100		676,100
		自主事業		20,000	20,000	自主事業		28,235	28,235
		雑収入	305,000		305,000	雑収入	350,014		350,014
		計	10,156,000	20,000	10,176,000	計	10,270,053	28,235	10,298,288
	支出	人件費	5,460,000		5,460,000	人件費	5,553,875		5,553,875
		需用費	1,458,000	20,000	1,478,000	需用費	1,269,961	28,235	1,298,196
		役務費	332,000		332,000	役務費	292,197		292,197
委託料		2,382,000		2,382,000	委託料	2,399,422		2,399,422	
使用料・賃借料		394,000		394,000	使用料・賃借料	420,627		420,627	
租税公課		10,000		10,000	租税公課	6,350		6,350	
その他諸費		120,000		120,000	その他諸費	12,621		12,621	
計		10,156,000	20,000	10,176,000	計	9,955,053	28,235	9,983,288	
損益		0	0	0	損益	315,000	0	315,000	
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし
	1,733,500		1,057,400	676,100					
職員配置	(計画) 常勤職員		1 人		(実績) 常勤職員		1 人		3
	(計画) 非常勤職員		1 人		(実績) 非常勤職員		1 人		
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		計画 53.8 %		実績 55.8 %		計画との差 2.0 %		
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数		計画 581.3 円		実績 539.7 円		計画との差 △ 41.6 円		
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支 計画比	収入	経費	損益		
	0	315,000	315,000		101.2%	98.1%	-		
収支計画からの 増減理由	利用料金の増、光熱水費の減による。								

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	自動販売機の設置・運用による利用者の利便性向上	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用状況報告書に要望事項に係る記載欄を設けている。	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	実施又は改善可能な内容は速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。	
	要望・苦情等	良好とする 評価	なし。	
		苦情・改善 要望等	なし。	

6 総合評価

総合評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市佐倉河地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			9,243,939		9,243,939
	利用料金			676,100		676,100
	指定管理者自主事業収入				28,235	28,235
	繰入金・雑収入			350,014		350,014
	合計			10,270,053	28,235	10,298,288
支 						

事業報告書

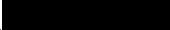
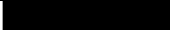
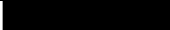
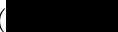
施設名	佐倉河地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	佐倉河地区振興会		
代表者職氏名	会長 千葉 正文		
法人(団体)所在地	岩手県奥州市水沢佐倉河字西沖4番地1		
電話番号	0197-23-3361	E - m a i l	200-01@caty-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-23-3361	担当者名	■■■■■■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		佐倉河地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 9:00～16:00
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する 業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 8:30～14:15 9:00～15:15 11:00～17:15
地域活動員 (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 8:30～15:00 9:00～15:30 10:45～17:15
地域活動員 (非常勤)		施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	
管理人 (業務委託)		平日夜間における施設管理	月曜日～金曜日 17:15～21:15
管理人 (業務委託)		土曜日における施設管理	土曜日 8:30～21:15
管理人 (業務委託)		日曜日祝日における施設管理	土曜日日祝日 8:30～21:15

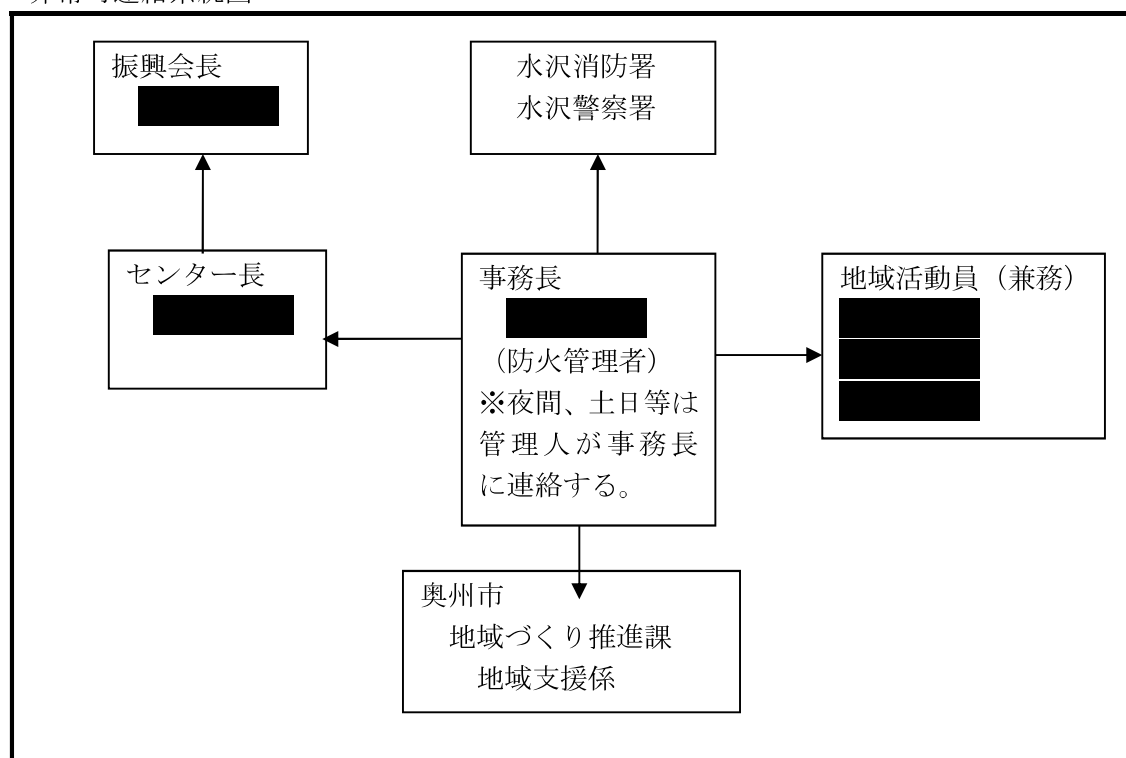
(2) 職員の勤務シフト図

区間 時間	8:30	9:00	10:45	15:00	15:30	17:15		21:15
平日								
勤務者	センター長 (9:00~16:00)					管理人  17:15~21:15		
	事務長 (8:30~17:15)							
	活動員 	8:30~14:45						
	活動員 	9:00~15:15						
勤務者	活動員 					11:00~17:15		
	活動員 					8:30~15:00		
	活動員 					9:00~15:30		
土日祝日								
勤務者	管理人 ( 土曜日) 8:30~21:15 ( 土曜日 日祝日) 8:30~21:15							

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
防火管理者	第 22044499 号	[redacted]

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
訓練時期	訓練内容
11 月 28 日	消防訓練 消火訓練、通報訓練、避難訓練
3 月 29 日	消防訓練 消火訓練、通報訓練、避難訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

佐倉河地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な内容】

- (1) 消防施設設備点検を、5 月 7 日と 10 月 21 日に実施した。

- (2) 施設の清掃

- ・ 日常清掃は、土日を除いて毎日実施した。
- ・ ワックス清掃を 11 月 22 日に実施した。
- ・ 敷地内の除草作業は、7 月 2 日・10 月 15 日に実施した。
- ・ 低木の剪定作業は 10 月 21 日に実施した。

- (3) 施設の利用促進

- ・ 広報「瑞穂」及び行事予定は、毎月更新した。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
第1会議室	一般利用分	1,795 人	
	自主事業分	人	
	計	1,795 人	
第2会議室	一般利用分	109 人	
	自主事業分	人	
	計	109 人	
研修室	一般利用分	5,151 人	
	自主事業分	人	
	計	5,151 人	
図書室	一般利用分	389 人	
	自主事業分	人	
	計	389 人	
調理室	一般利用分	252 人	
	自主事業分	人	
	計	252 人	
体育館	一般利用分	9,432 人	
	自主事業分	人	
	計	9,432 人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	17,128 人	107名の増加、施設予約システム導入のため (土日利用者の増加)
	自主事業分	人	
	計	人	

(3) 利用料金実績 (単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市佐倉河地区センター	1,733,500 円	1,057,400 円	676,100 円
合計	1,733,500 円	1,057,400 円	676,100 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報「瑞穂」 ホームページ	毎月発行の広報に施設の利用情報を掲載した。 ホームページに施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 60%以上
暖房運転	11月1日～翌年3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間、休日のうち施設利用日における管理(電話対応、火気点検、戸締り)		1,090,080 円	
清掃業務(日常)	玄関、廊下、階段、便所の清掃		360,000 円	
警備業務	機械警備	(株)セコム	295,240 円	
清掃業務(ワックス)	体育館のワックス清掃・ガラス清掃	(株)オイラー	123,200 円	
消防設備点検業務	煙感知器、消火器の点検	(株)佐貞商店	75,900 円	
ゴミ収集運搬業務	ゴミ収集運搬	水沢環境公社	55,440 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽維持管理	水沢環境公社	223,542 円	
社会保険労務士業務	社会保険労務	かおり社会保険事務所	66,000 円	
年末調整業務	年末調整	税理士法人及川会計	22,000 円	
除雪	除雪作業		7,020 円	
施設管理(年1回)	庭園樹木剪定	(有)三柏園	66,000 円	
清掃業務(年2回)	除草作業	館長協議会	50,000 円	
合計			2,434,422 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示は、原則行わなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないように指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	利用状況報告書に要望事項欄を設けている。	実施又は改善可能な内容は速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努力した。

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
利用状況報告書に記入または、管理人・職員に話していただいた。	実施又は改善可能な内容は速やかに着手した。実現までに時間を要する内容できない内容のものについては説明を行った。

(10) その他特記事項

--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
令和7年4月1日～ 令和8年3月31日	自動販売機設置	1階ホール

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
歳入		
自動販売機売上	28,235 円	
合計	28,235 円	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
運営費 光熱水費 電気料	28,235 円	
合計	28,235 円	

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市真城地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	真城地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	昭和63年3月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	和室1、和室2、調理室、会議室1、会議室2、講堂	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市真城地区センター	21,342	20,000	19,939	93.4	99.7	3
	(計)	21,342	20,000	19,939	93.4	99.7	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 猛暑や寒波、季節性感染症等により活動を休止する定期利用団体があったため。						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画					R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計	
	収入	指定管理料	10,932,000	0	10,932,000	指定管理料	10,932,000	0	10,932,000	
		利用料金	589,000		589,000	利用料金	605,000		605,000	
		自主事業		43,500	43,500	自主事業		46,209	46,209	
		雑収入	335,500		335,500	雑収入	272,289		272,289	
		計	11,856,500	43,500	11,900,000	計	11,809,289	46,209	11,855,498	
	支出	人件費	6,019,000		6,019,000	人件費	5,935,544		5,935,544	
		需用費	1,742,500	43,500	1,786,000	需用費	1,724,536	46,209	1,770,745	
		役務費	784,000		784,000	役務費	849,452		849,452	
委託料		1,943,000		1,943,000	委託料	1,912,912		1,912,912		
使用料・賃借料		376,000		376,000	使用料・賃借料	484,927		484,927		
租税公課		538,000		538,000	租税公課	575,600		575,600		
その他諸費		454,000		454,000	その他諸費			0		
計		11,856,500	43,500	11,900,000	計	11,482,971	46,209	11,529,180		
損益		0	0	0	損益	326,318	0	326,318		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	
	2,243,500		1,638,500	605,000						
職員配置	(計画) 常勤職員			1 人		(実績) 常勤職員			1 人	
	(計画) 非常勤職員			1 人		(実績) 非常勤職員			1 人	
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			計画 50.8 %		実績 51.7 %			計画との差 0.9 %	3
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数			計画 546.6 円		実績 548.3 円			計画との差 1.7 円	
損益計画比 (単位：円)	計画		実績	計画との差	収支 計画比	収入		経費	損益	
	0		326,318	326,318		99.6%		96.9%	-	
収支計画から の増減理由	需用費のうち修繕料が計画時よりも増額となった。									

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	地区センターに提言箱を設置し意見や要望を募った	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	概ね良好	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	施設利用時の消耗品交換要望があった。 ※速やかに交換するとともに、日常的に確認することに努めた。	

6 総合評価

総合評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市真城地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計	
収 入	市からの指定管理料			10,932,000		10,932,000	
	利用料金			605,000		605,000	
	指定管理者自主事業収入				46,209	46,209	
	繰入金・雑収入			272,289		272,289	
	合計			11,809,289	46,209	11,855,498	
支 出	大項目	中項目	小項目				
	人件費	給与		5,935,544	0	5,935,544	
			給料手当	5,935,544	0	5,935,544	
			給料手当	5,034,862		5,034,862	
			社会保険料等	807,076		807,076	
			報酬・厚生費	93,606		93,606	
		賃金		0	0	0	
			臨時職員賃金			0	
			社会保険料等			0	
			厚生費			0	
	一般管理費				5,547,427	46,209	5,593,636
		需用費			1,724,536	46,209	1,770,745
				消耗品費	92,327		92,327
				燃料費	174,074		174,074
				印刷製本費	56,100		56,100
				光熱水費	717,149	46,209	763,358
				修繕費	679,800		679,800
				食糧費	5,086		5,086
							0
			役務費		849,452	0	849,452
				通信運搬費	175,632		175,632
		手数料		583,300		583,300	
		保険料		90,520		90,520	
						0	
		委託料			1,912,912	0	1,912,912
				清掃業務委託料	517,800		517,800
				警備委託料	297,000		297,000
				施設管理業務委託料	704,400		704,400
				その他委託料	393,712		393,712
							0
						0	
						0	
		使用料及び賃借料			484,927	0	484,927
				使用料	454,171		454,171
				賃借料	30,756		30,756
							0
						0	
						0	
		租税公課			575,600	0	575,600
				自動車税	5,000		5,000
				消費税	570,600		570,600
							0
		その他諸費			0	0	0
							0
							0
							0
							0
							0
							0
						0	
合計			11,482,971	46,209	11,529,180		

事業報告書

施設名	奥州市真城地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	真城地区振興会		
代表者職氏名	会長 佐々木 文也		
法人(団体)所在地	奥州市水沢真城字柿ノ木下 99 番地		
電話番号	0197-26-3920	E - m a i l	shinjo-chikucen@catv-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-34-2003	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		指定管理業務全般の統括 職員の労務管理統括	月曜日～金曜日 9:00～15:45
事務長 (常勤)		施設管理に関する総務、経理 施設利用全般 緊急時の対応 施設及び設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (常勤)		施設管理に関する総務、経理補助 施設利用の受付 施設及び設備の維持管理 施設に関する情報発信、広報 地域づくり活動の支援業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員 (常勤)		同上	同上
施設管理人 (業務委託)		夜間及び土日祝日における施設管理	夜間 17:15～21:15 土日祝日 8:30～21:15

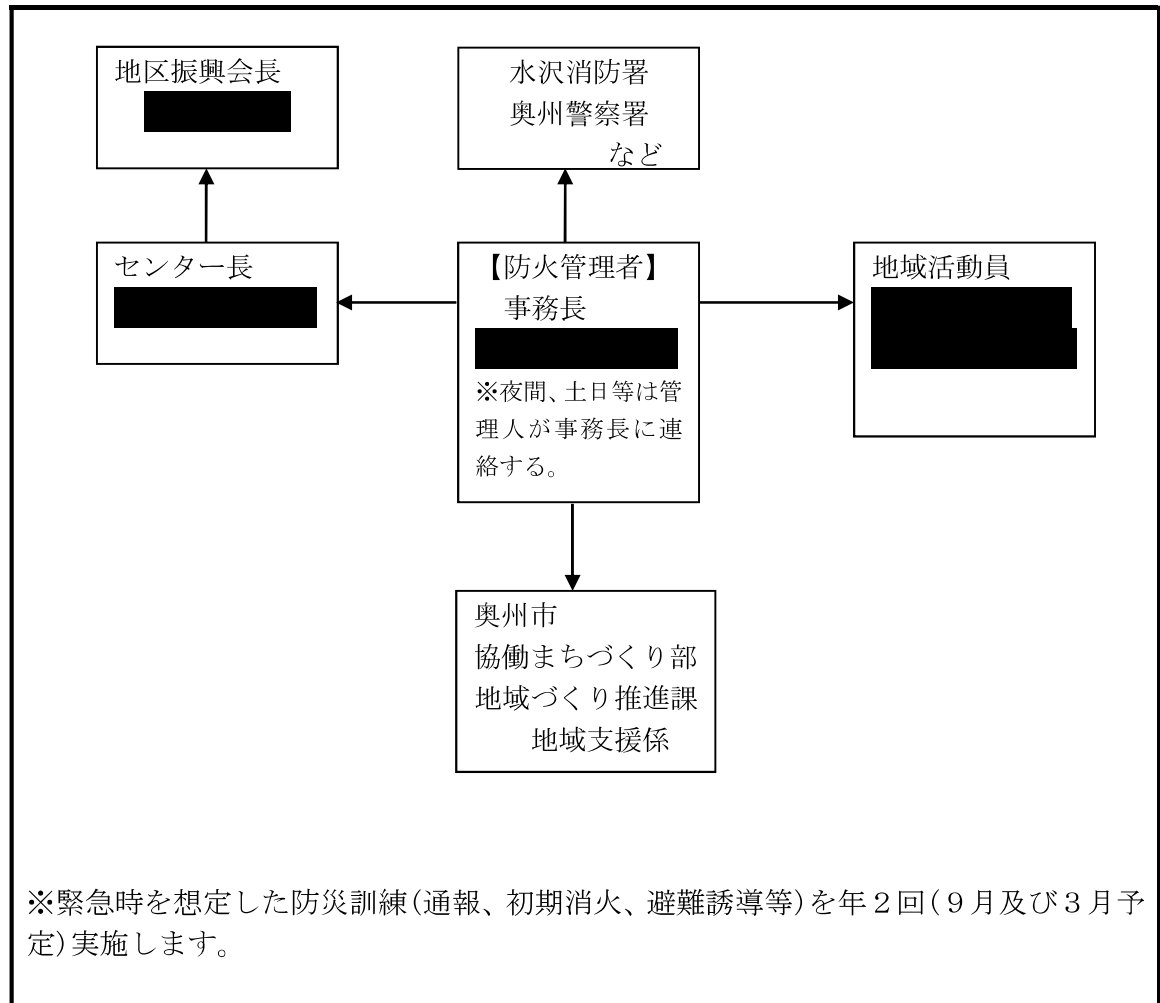
(2) 職員の勤務シフト図

時 間 区 分	8 : 30					17 : 15					21 : 15
平日											
勤務者	センター長（9：00～15：45） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員（8：30～17：15）						管理人（委託）（17：15～21：15）				
土日祝日											
勤務者	管理人（委託）（8：30～21：15）										

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
同上（再）	■■■■■■■■■■	

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
９月９日(火)	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
１１月１６日(日)	真城地区防災訓練 土砂災害を想定し、連絡、避難等の訓練
３月４日(水)	消防訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1)施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理する。
- (2)利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がける。
- (3)適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図る。
- (4)施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を諮り、効率的な施設管理に努める。

【施設管理に係る主な計画】

- (1)施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応。
- (2)施設の清掃 日常清掃は、職員と清掃人によりほぼ毎日実施した。床ワックス等業者委託業務は年2回実施した。敷地内の除草・選定作業は必要に応じて随時実施したほか、地域住民等の協力を得て実施した。
- (3)施設の利用促進 会報等を活用した呼びかけは、随時実施した。
- (4)冬季、災害時の対応 積雪時は開館前に職員が除雪を行い、利用者に障害が生じないようにした。また、地域全体での消防訓練などを実施し、災害時に備えた。

(2) 施設の使用実績 (自主事業は、3その他で記載する事業(自販機設置等)と同じ意味です。)

施設名		実 績	備考
和室 1	一般利用分	2,074 人	
	自主事業分	人	
	計	2,074 人	
和室 2	一般利用分	1,780 人	
	自主事業分	人	
	計	1,780 人	
調理室	一般利用分	387 人	
	自主事業分	人	
	計	387 人	
会議室 1	一般利用分	406 人	
	自主事業分	人	
	計	406 人	
会議室 2	一般利用分	1,765 人	
	自主事業分	人	
	計	1,765 人	
講堂	一般利用分	13,527 人	
	自主事業分	人	
	計	13,527 人	
合計	一般利用分	19,939 人	前年度比0.93減 理由：猛暑や寒波、季節性感染症等により活動を休止する定期利用団体があったため。
	自主事業分	人	
	計	19,939 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市真城地区センター	2,243,500	1,638,500	605,000
合計			

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報	毎月発行の会報を活用し、施設の利用情報を掲載し周知した
公式ホームページ (SNS 含む)	施設の利用情報を随時掲載し周知した
センター内掲示 (紙物とデジタル 機器)	同上

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	6月10日～9月19日	温度 28℃以上、湿度 %以上
暖房運転	11月10日～3月31日	温度 20℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
清掃業務委託	日常清掃	■■■■■	300,000	
	床ワックス清掃	(株)オイラー	217,800	
閉館時警備業務委託	機械警備	セコム(株)	297,000	
浄化槽管理業務委託	浄化槽の管理	(一財)水沢環境公社	68,772	
施設管理業務委託	休日・夜間の施設管理	■■■■■	704,400	
廃棄物収集業務委託	事業系廃棄物の収集運搬	(一財)水沢環境公社	55,440	
会計事務指導委託	会計関係業務の指導	奥州会計	126,500	
労務事務指導委託	労務関係業務の指導	かおり社会保険労務士事務所	66,000	
消防設備点検業務委託	消化器、自動火災報知設備、非常放送設備、誘導灯の点検	(株)ダイトク	77,000	
合計			1,912,912	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理した。不要となったものはシュレッダー処理のうえ、廃棄処分した。情報開示については、関係法令を遵守し透明性の高い運営に努めた。
職員等への指導	奥州市個人情報関係条例等を参考に、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	地区センターに提言箱を設置し意見や要望を募った	書面提出は無し 口頭にて施設消耗品等の交換要望

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
	施設利用時の消耗品交換要望があった。 ※速やかに交換するとともに、日常的に確認することに努めた。

(10) その他特記事項

①職員研修・資質向上について 労務研修や応急手当講習を受講したほか、税務及び経理等の専門分野においては、委託業者へ指導を仰ぎ業務にあたった。 ②施設の有効利用について 利用者からの声は常に職員間で共有し、利用者の満足度向上に努めた。 経年劣化が著しい施設であるが日常確認を行ったり、不具合発生時には早期改修に向け務めるなど、地域住民に親しまれる地区センターとなるよう職員一丸となって取り組んだ。 ③季節や天候への対応について 積雪時や凍結時は、開館時間前から職員が玄関や駐車場等の除雪や融雪剤散布等を行い、利用者が安全に使用できるように努めた。 また、災害発生の恐れがある場合は、必要に応じて施設を巡回し、施設被害の有無を確認して利用者の安全を確保することに努めた。

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	飲料水自動販売機の設置	地区センター

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
飲料水自動販売機電気料	37,439	
飲料水自動販売機取扱手数料	8,770	
合計	46,209	

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
需用費	46,209	
合計		

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市姉体地区センター及び姉体地区農村広場	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	姉体町振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	昭和59年3月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	集会室、講習室、調理実習室、健康相談室、農事研修室、体育館、農村広場	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市姉体地区センターほか	10,910	10,000	11,013	100.9	110.1	3
	(計)	10,910	10,000	11,013	100.9	110.1	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 町内会等地元団体の利用が増加したため						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画					R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計	
	収入	指定管理料	9,655,000	0	9,655,000	指定管理料	9,655,000	0	9,655,000	
		利用料金	200,000		200,000	利用料金	224,600		224,600	
		自主事業			0	自主事業			0	
		雑収入	1,000		1,000	雑収入	44,377		44,377	
		計	9,856,000	0	9,856,000	計	9,923,977	0	9,923,977	
	支出	人件費	5,837,000		5,837,000	人件費	5,610,951		5,610,951	
		需用費	1,435,000		1,435,000	需用費	1,380,033		1,380,033	
		役務費	282,000		282,000	役務費	345,192		345,192	
委託料		1,853,000		1,853,000	委託料	1,870,360		1,870,360		
使用料・賃借料		444,000		444,000	使用料・賃借料	446,048		446,048		
租税公課		5,000		5,000	租税公課	13,400		13,400		
その他諸費		0		0	その他諸費	9,853		9,853		
計		9,856,000	0	9,856,000	計	9,675,837	0	9,675,837		
損益		0	0	0	損益	248,140	0	248,140		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	
	3,561,100		3,336,500	224,600						
職員配置	(計画) 常勤職員			1 人		(実績) 常勤職員			1 人	
	(計画) 非常勤職員			1 人		(実績) 非常勤職員			1 人	
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			計画 59.2 %		実績 58.0 %		計画との差 △ 1.2 %	評価 3	
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数			計画 965.5 円		実績 876.7 円		計画との差 △ 88.8 円		
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支 計画比	収入	経費	損益			
	0	248,140	248,140		100.7%	98.2%	-			
収支計画からの 増減理由	人件費のうち諸手当について計画時よりも減額となった									

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	なし			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートボックスを館内入口に常時設置した。	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	投稿なし	
	要望・苦情等	良好とする 評価	なし	
		苦情・改善 要望等	なし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市姉妹地区センター等の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			9,655,000		9,655,000
	利用料金			224,600		224,600
	指定管理者自主事業収入					0
	繰入金・雑収入			44,377		44,377
	合計			9,923,977	0	9,923,977
支 出	大項目	中項目	小項目			
	人件費	給与		5,610,951	0	5,610,951
				5,610,951	0	5,610,951
			給料手当	4,691,490		4,691,490
			社会保険料等	844,527		844,527
			報酬・厚生費	74,934		74,934
		賃金		0	0	0
			臨時職員賃金			0
			社会保険料等			0
			厚生費			0
	一般管理費	需用費		4,064,886	0	4,064,886
				1,380,033	0	1,380,033
			消耗品費	54,827		54,827
			燃料費	182,895		182,895
			印刷製本費			0
			光熱水費	1,025,193		1,025,193
			修繕費	117,118		117,118
						0
						0
		役務費		345,192	0	345,192
			通信運搬費	115,797		115,797
			手数料	140,025		140,025
			保険料	89,370		89,370
						0
						0
		委託料		1,870,360	0	1,870,360
			清掃業務委託料	412,800		412,800
			警備委託料	297,000		297,000
			施設管理業務委託料	829,500		829,500
			その他委託料	331,060		331,060
						0
						0
		使用料及び賃借料		446,048	0	446,048
			使用料	336,640		336,640
			賃借料	109,408		109,408
						0
						0
						0
						0
		租税公課		13,400	0	13,400
			自動車税	5,000		5,000
			重量税	8,400		8,400
						0
		その他諸費		9,853	0	9,853
			諸費	9,853		9,853
						0
						0
						0
					0	
				0		
合計			9,675,837	0	9,675,837	

事業報告書

施設名	奥州市姉体地区センター等		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	姉体町振興会		
代表者職氏名	会長 菅原 芳己		
法人(団体)所在地	奥州市水沢姉体町字宿 8 番地 3		
電話番号	0197-26-2524	E-mail	anetai-chikucenter@catv-mic.ne.jp
FAX番号	0197-34-3410	担当者名	■■■■■

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職名	氏名	業務内容	勤務日及び勤務時間等
センター長		姉体地区センター等の業務の統括管理 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月～金曜日 9:00～15:45
事務長		事業計画書及び実施報告書の作成 施設使用許可、使用料徴収及び報告 施設及び設備の維持管理 会計事務及び備品管理 公用車の運行管理 その他施設管理に必要な事務	月～金曜日 8:30～17:15
地域活動員		施設の使用申請対応及び使用許可補助 施設及び設備の維持管理補助	同上
地域活動員		同上	同上
施設管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における施設管理	月～金曜日 17:15～21:15 土曜日 8:30～21:15 日祝日 8:30～17:15

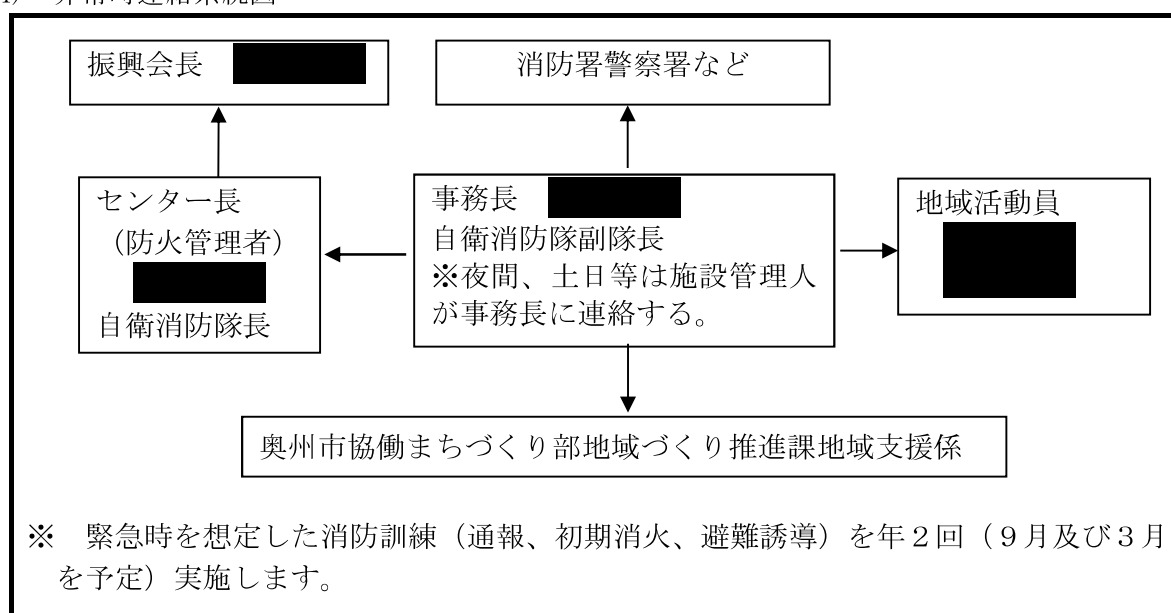
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8:30					17:15					21:15
平日											
勤務者	センター長 9:00～15:45 事務長 8:30～17:15 地域活動員 8:30～17:15						施設管理人 17:15～21:15				
土曜日											
勤務者	施設管理人 8:30～21:15										
日・祝日											
勤務者	施設管理人 8:30～17:15						職員 17:15～21:00				

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏名
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
甲種防火管理者	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
普通救命講習	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
普通救命講習	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
普通救命講習	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
刈払機取扱作業安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
刈払機取扱作業安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
振動工具取扱作業安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
振動工具取扱作業安全衛生教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
建設業等における作業者のための熱中症 予防教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■
建設業等における作業者のための熱中症 予防教育	■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和 7 年 9 月 26 日	避難訓練・通報訓練・消火訓練
令和 8 年 3 月 30 日	避難訓練・通報訓練・消火訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 利用者に対し、親切丁寧な対応を心がけた。
- (2) 適切な広報活動を行うことで施設の利用促進を図った。
- (3) 施設の維持管理に係る経費は節約を図り、安全で効率的な施設管理に努めた。

施設管理に係る主な実績

(1) 施設の設備点検

定期点検は仕様書基準による。緊急時等は随時対応。

(2) 施設の清掃

館内清掃は週3回。ワックス等業者委託業務は仕様書基準とした。

敷地内の除草作業は随時実施した。

農村広場トイレ清掃は4月から11月まで原則週2回行った。

(12月から3月は水道管凍結防止のための閉栓により閉鎖。)

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
日本間 (集会室)	一般利用分	972 人	
	自主事業分	0 人	
	計	972 人	
日本間 (講習室)	一般利用分	820 人	
	自主事業分	0 人	
	計	820 人	
調理実習室	一般利用分	43 人	
	自主事業分	0 人	
	計	43 人	
健康相談室	一般利用分	2,396 人	
	自主事業分	0 人	
	計	2,396 人	
農事研修室	一般利用分	1,978 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,978 人	
体育館	一般利用分	4,579 人	
	自主事業分	0 人	
	計	4,579 人	
農村広場	一般利用分	225 人	
	自主事業分	0 人	
	計	225 人	
合計	一般利用分	11,013 人	[利用者の増減理由] 町内会等地元団体の利用が増加したため
	自主事業分	0 人	
	計	11,013 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市姉妹地区センター	3,561,100	3,336,500	224,600
合計	3,561,100	3,336,500	224,600

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
広報やつふさ	施設利用促進を行った。また、来館者に対して直接口頭により新規の定期利用の促進を行った。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転	6月18日～9月30日	温度28℃以上、湿度80%以上
暖房運転	10月23日～3月31日	温度18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	平日夜間及び土日祝日の管理	■■■■■	829,500	
清掃業務	館内清掃	■■■■■	360,000	
清掃業務	体育館のワックス清掃	株式会社オイラー	52,800	
消防設備点検業務	煙感知器及び消火器等の点検	株式会社ダイトク	77,000	
警備業務	機械警備	セコム株式会社	297,000	
ごみ収集運搬業務	事業系ごみの収集運搬	一般財団法人 水沢環境公社	60,060	
会計事務	会計事務に係る指導及び助言	税理士法人 奥州会計	88,000	
社会保険及び労務事務	社会保険労務に係る指導及び助言	かおり社会保険 労務士事務所	66,000	
農村広場管理業務	農村広場のトイレ管理及び除草清掃	■■■■■	40,000	
合計			1,870,360	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	業務を通じて保有する個人情報は、施錠可能な書庫に保管し、センター長を管理責任者とし厳重に管理した。
職員等への指導	職員に対して個人情報保護に関する教育を随時行い、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導するほか、個人情報を含む書類等で不要なものについては、速やかにシュレッダーにより処分することを徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	アンケートボックスを館内入口に設置	投稿なし

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
なし	なし

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
該当なし		

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市羽田地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	羽田地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	昭和57年3月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	遊戯室、調理実習室、資料室、研修室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市羽田地区センター	15,660	15,000	15,242	97.3	101.6	
	(計)	15,660	15,000	15,242	97.3	101.6	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 雨漏りにより体育館の全面使用ができないことが、減少の一因と考えられる。						
	対計画 同上						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画					R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計	
	収入	指定管理料	11,508,000	0	11,508,000	指定管理料	11,251,437	0	11,251,437	
		利用料金	335,000		335,000	利用料金	365,750		365,750	
		自主事業		30,000	30,000	自主事業		28,208	28,208	
		雑収入	412,000		412,000	雑収入	521,788		521,788	
		計	12,255,000	30,000	12,285,000	計	12,138,975	28,208	12,167,183	
	支出	人件費	5,721,558		5,721,558	人件費	5,528,280		5,528,280	
		需用費	1,990,000	30,000	2,020,000	需用費	2,162,625	28,208	2,190,833	
		役務費	576,360		576,360	役務費	496,833		496,833	
		委託料	2,171,248		2,171,248	委託料	2,302,278		2,302,278	
		使用料・賃借料	462,606		462,606	使用料・賃借料	394,349		394,349	
		租税公課	559,200		559,200	租税公課	548,900		548,900	
		その他諸費	774,028		774,028	その他諸費	207,400		207,400	
		計	12,255,000	30,000	12,285,000	計	11,640,665	28,208	11,668,873	
	損益	0	0	0	損益	498,310	0	498,310		
	利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	
		1,313,650	947,900	365,750						
職員配置	(計画) 常勤職員		1 人		(実績) 常勤職員		1 人			
	(計画) 非常勤職員		1 人		(実績) 非常勤職員		1 人			
指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出		計画 46.7 %		実績 47.5 %		計画との差 0.8 %			
利用者一人当りの指定管理料	指定管理料/利用者数		計画 767.2 円		実績 738.2 円		計画との差 △ 29.0 円			
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支計画比	収入	経費	損益	3		
	0	498,310	498,310		99.0%	95.0%	-			
収支計画からの増減理由	その他諸費のうち備品費について計画時よりも減額となった。									

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自主事業	施設内自動販売機の設置	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自動販売機の設置により利用者の利便性向上に努めた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	アンケートBOXを玄関ホールの窓口脇に設置したほか、利用者に口頭での意見や要望の聴き取りを行った。	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努めた	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市羽田地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			11, 251, 437		11, 251, 437
	利用料金			365, 750		365, 750
	指定管理者自主事業収入				28, 208	28, 208
	繰越金・雑収入			521, 788		521, 788
	合計			12, 138, 975	28, 208	12, 167, 183
支 						

事業報告書

施設名	奥州市羽田地区センター		
法人名又は団体名 〔共同事業体名〕	羽田地区振興会		
代表者職氏名	会長 小野寺 茂美		
法人(団体)所在地	奥州市水沢羽田町久保9番地		
電話番号	0197-24-7445	E - m a i l	500-02@catv-mic.ne.jp
F A X 番号	0197-22-7850	担当者名	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		羽田地区センター等、業務の統括管理 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8 : 45～15 : 45
事務長 (常勤)		事業計画書及び実施報告書の作成 使用許可、使用料の徴収、納付及び報告 施設及び設備、備品の維持管理 会計事務、公用車の運行管理 その他施設管理に必要な事務	月曜日～金曜日 8 : 30～17 : 15
地域活動員主任 (兼務・非常勤)		使用申請の応対及び使用許可補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 早番 8 : 30～15 : 30 遅番 10 : 15～17 : 15 の交替制
地域活動員 (兼務・非常勤)		使用申請の応対及び使用許可補助 施設及び設備の維持管理補助	月曜日～金曜日 早番 8 : 30～15 : 00 遅番 10 : 45～17 : 15 の交替制
施設管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における 施設管理	月曜日～金曜日 17 : 15～21 : 00 土日祝日 8 : 30～21 : 00

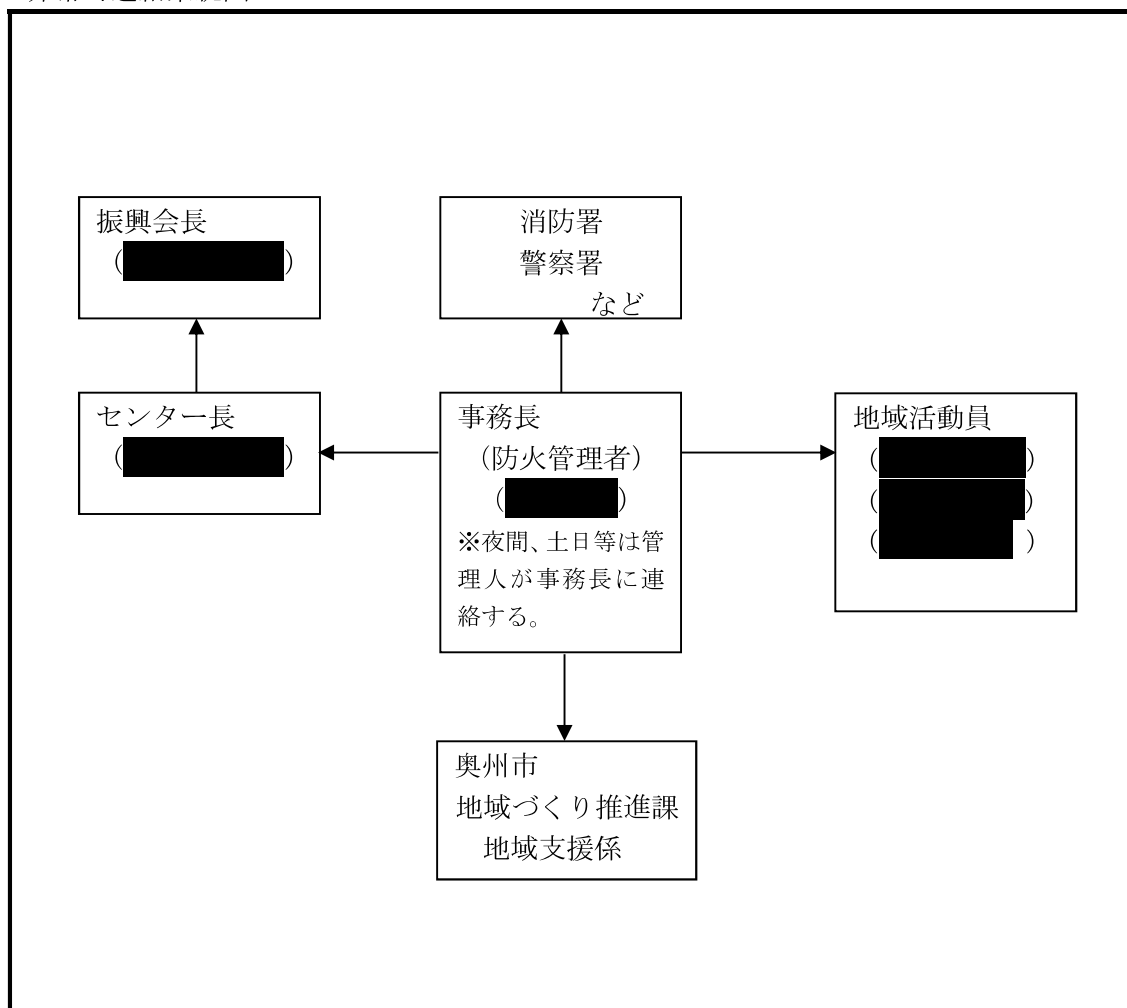
(2) 職員の勤務シフト図

時間 区分	8 : 30																	17 : 15	21 : 00
平日																			
勤務者	センター長 (8 : 45～15 : 45) 事務長 (8 : 30～17 : 15) 地域活動員 (早番 8 : 30～15 : 30・遅番 10 : 15～17 : 15) 地域活動員 (早番 8 : 30～15 : 00・遅番 10 : 45～17 : 15)																管理人 (17 : 15～ 21 : 00)		
土日祝日																			
勤務者	管理人 (8 : 30～21 : 00)																		

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
普通救命		
防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
令和7年7月25日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練
令和7年12月19日	防災訓練 通報、初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭におきつつ、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応。
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日。
ワックス等業者委託業務は、仕様書基準による。
- (3) 施設の利用促進 毎月発行の広報（振興会お知らせ版）に情報を掲載、ホームページの運営。

(2) 施設の使用実績（自主事業は、3 その他で記載する事業（自販機設置等）と同じ意味です。）

施設名		実 績	備考
遊戯室	一般利用分	2,731 人	
	自主事業分	人	
	計	2,731 人	
調理実習室	一般利用分	180 人	
	自主事業分	人	
	計	180 人	
資料室	一般利用分	450 人	
	自主事業分	人	
	計	450 人	
研修室	一般利用分	1,947 人	
	自主事業分	人	
	計	1,947 人	
体育館	一般利用分	9,934 人	
	自主事業分	人	
	計	9,934 人	
	一般利用分	人	
	自主事業分	人	
	計	人	
合計	一般利用分	15,242 人	[利用者の増減理由] 全体では約400人（体育館で約1250人）利用者が減。雨漏りが原因による体育館の全面使用ができないことが、一因であると考えられます。
	自主事業分	人	
	計	15,242 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A-B)
奥州市羽田地区センター	1,313,650	947,900	365,750
合計	1,313,650	947,900	365,750

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
ホームページ、 振興会お知らせ版 Instagram、X	定期的に更新し、情報発信した。 毎月発行の広報に施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日～9月30日	温度 28℃以上、湿度 80%以下
暖房運転予定	11月1日～3月31日	温度 18℃以下

(6) 業務再委託状況

(単位：円)

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設清掃業務	施設内清掃	(株)オイラー	646,800 円	
施設清掃業務	施設内ワックス清掃	(株)オイラー	77,000 円	
施設管理業務	施設内管理	■■■■■	433,200 円	
		■■■■■	523,960 円	
消防設備点検業務	火災報知器の点検	(株)ダイトク	77,000 円	
機械警備業務	機械警備	A L S O K 岩手(株)	273,108 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽維持管理	(一財)水沢環境公社	28,770 円	
ごみ収集運搬業務	一般廃棄物処理	(一財)水沢環境公社	55,440 円	
労務事務業務	労務事務	かおり社会保険労務士事務所	66,000 円	
会計事務業務	会計事務	税理士法人 奥州会計	121,000 円	
合計			2,302,278 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	保有する個人情報は、施錠可能な保管庫に保管し、責任者が管理する。不要となったものはシュレッダー処理のうえ焼却処分した。情報開示請求はなかった。
職員等への指導	業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導を徹底した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	アンケート BOX を玄関ホールの窓口脇に設置。	利用者からの意見を期待しているが、利用無
通年	利用者に口頭での意見や要望の聴き取りを行った。	実施又は改善可能なものは、速やかに着手した。実現までに時間を要する内容のものについては、計画的に実現に向けて努めた。

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
特になし	特になし

(10) その他特記事項

なし

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設
通年	自動販売機の設置	羽田地区センター玄関前

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機収入	28,208 円	売上高 28,208 円
合計	28,208 円	売上高 28,208 円

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
自動販売機電気料	28,208 円	
合計	28,208 円	

令和7年度指定管理者評価調書

施設所管課	協働まちづくり部地域づくり推進課	評価者職氏名	課長 千葉 康行	評価日	令和8年7月21日
-------	------------------	--------	----------	-----	-----------

施設名称	奥州市黒石地区センター	施設所在地	水沢地域
指定管理者名	黒石地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和6年4月1日～令和11年3月31日（5年間）	供用開始年月	昭和58年12月
施設設置目的	地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動及び自主的な学習活動を支援する。	指定管理料の有無	有
施設概要	第1会議室、第2会議室、研修室、調理実習室、体育館	指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R6実績(人)	R7計画(人)	R7実績(人)	前年対比(%)	計画対比(%)	評価
	奥州市黒石地区センター	9,179	9,000	7,563	82.4	84.0	3
	(計)	9,179	9,000	7,563	82.4	84.0	
	〔利用者の増減理由〕						
	対前年 昨年度と比較し、土日祝日に体育館を利用する団体が減少したことが利用者数の減少に大きく影響した。						
対計画 同上							

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R7収支計画					R7収支実績				
		項目	公の施設分	自主事業分	計	項目	公の施設分	自主事業分	計	
	収入	指定管理料	9,802,000	0	9,802,000	指定管理料	9,802,000	0	9,802,000	
		利用料金	120,000		120,000	利用料金	167,400		167,400	
		自主事業			0	自主事業			0	
		雑収入	300,000		300,000	雑収入	309,889		309,889	
		計	10,222,000	0	10,222,000	計	10,279,289	0	10,279,289	
	支出	人件費	6,122,000		6,122,000	人件費	6,118,964		6,118,964	
		需用費	1,283,000		1,283,000	需用費	1,236,073		1,236,073	
		役務費	372,000		372,000	役務費	328,462		328,462	
委託料		1,896,000		1,896,000	委託料	1,845,567		1,845,567		
使用料・賃借料		225,000		225,000	使用料・賃借料	222,495		222,495		
租税公課		14,000		14,000	租税公課	13,400		13,400		
その他諸費		310,000		310,000	その他諸費	303,650		303,650		
計		10,222,000	0	10,222,000	計	10,068,611	0	10,068,611		
損益		0	0	0	損益	210,678	0	210,678		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額		減免対象額	実収入額		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	
623,100		455,700		167,400						
職員配置	(計画) 常勤職員			1 人		(実績) 常勤職員			1 人	
(計画) 非常勤職員		1 人		(実績) 非常勤職員			1 人			
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			計画 59.9 %		実績 60.8 %		計画との差 0.9 %		評価 3
利用者一人当りの 指定管理料	指定管理料/利用者数			計画 1,089.1 円		実績 1296.0 円		計画との差 206.9 円		
損益計画比 (単位：円)	計画	実績	計画との差	収支 計画比	収入	経費	損益			
	0	210,678	210,678		100.6%	98.5%	-			
収支計画からの 増減理由	ほぼ計画どおりであった。									

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の運営等に関する業務、施設の使用許可に関する業務、施設使用料の徴収に関する業務、施設及び設備の維持管理に関する業務、地域づくり活動の支援に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者に業務委託するなど適切な保守点検が行われていることを確認した。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	省資源・省エネに配慮していることを確認した。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	毎月発行の地区振興会だよりを活用した情報発信に取り組んだことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	利用者とのトラブルもなく、適切な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者の苦情等に対し、適切な対応が取られている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	四半期ごとの報告により確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	個人情報の取り扱い、法令に基づき適切に実施していることを確認した。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	報告書により適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	緊急時の関係機関への連絡体制が確保されていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	非常時連絡網を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	業務報告書により実施を確認した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者の意見や要望を聴くためアンケートボックスを設置し、寄せられた意見等に対応・回答するよう努めた。また、これらの内容をホームページに掲載することとした。	3
		調査結果 (未実施の場合はその理由)	①職員対応（電話・窓口）、②使用料金の納付方法、③施設の設備、④利用上の問題点や要望事項、⑤その他についてアンケートを実施⇒回収率30% ②夜間や休日利用時に納付を希望⇒一部対応 ③体育館照明の改善要望⇒ＬＥＤ化	
	要望・苦情等	良好とする評価	体育館照明が暗かったが、ＬＥＤ化対応したことが好評	
		苦情・改善要望等	体育館照明で切れている電灯が複数あり暗いので直してほしい。 ⇒市が照明をＬＥＤに改修実施	

6 総合評価

総合評価			総合評価
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・日頃から利用者の安全かつ快適な利用環境づくりを心がけている。 ・普通救命講習の受講や災害時に備えた避難訓練などを行うことで、地域住民が安心してコミュニティの場として地区センターを活用できる環境を整えている。 ・アンケート調査等を行い、施設利用者の立場に立ち、適切な施設管理を行っている。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	利用率向上に向けた更なる取り組み	利用者からの意見・要望等を踏まえ、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和7年度奥州市黒石地区センターの指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			9,802,000		9,802,000
	利用料金			167,400		167,400
	指定管理者自主事業収入					0
	繰入金・雑収入			309,889		309,889
	合計			10,279,289	0	10,279,289
支 <						

事業報告書

施設名	奥州市黒石地区センター		
法人名又は団体名	黒石地区振興会		
代表者職氏名	会長 阿部 正孝		
法人(団体)所在地	奥州市水沢黒石町字鶴城 9 番地 2		
電話番号	0197-26-3819	E-mail	kuroishi03@au.wakwak.com
FAX 番号	0197-26-3819	担当者	事務長 XXXXXXXXXX

1 管理運営の体制に関する事項

(1) 職員配置

職 名	氏 名	業務内容	勤務日及び 勤務時間等
センター長 (非常勤)		黒石地区センター業務の統括 施設の管理運営統括 職員の労務管理全般	月曜日～金曜日 8:30～15:30
事務長 (常勤)		施設使用に関する業務 施設及び設備の維持管理 会計事務、備品管理 公用車両の運行管理 その他施設管理業務に付帯する事務 地域づくり活動の支援に関する業務	月曜日～金曜日 8:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 ①8:30～16:15 ②9:30～17:15
地域活動員(兼務) (非常勤)		地域づくり活動の支援に関する業務 施設使用に関する業務補助 施設及び設備の維持管理補助	シフト制 月曜日～金曜日 ①8:30～16:15 ②9:30～17:15
管理人 (業務委託)		平日夜間及び土日祝日における施設 管理	月曜日～金曜日 17:15～21:30 土日祝日 8:30～21:30

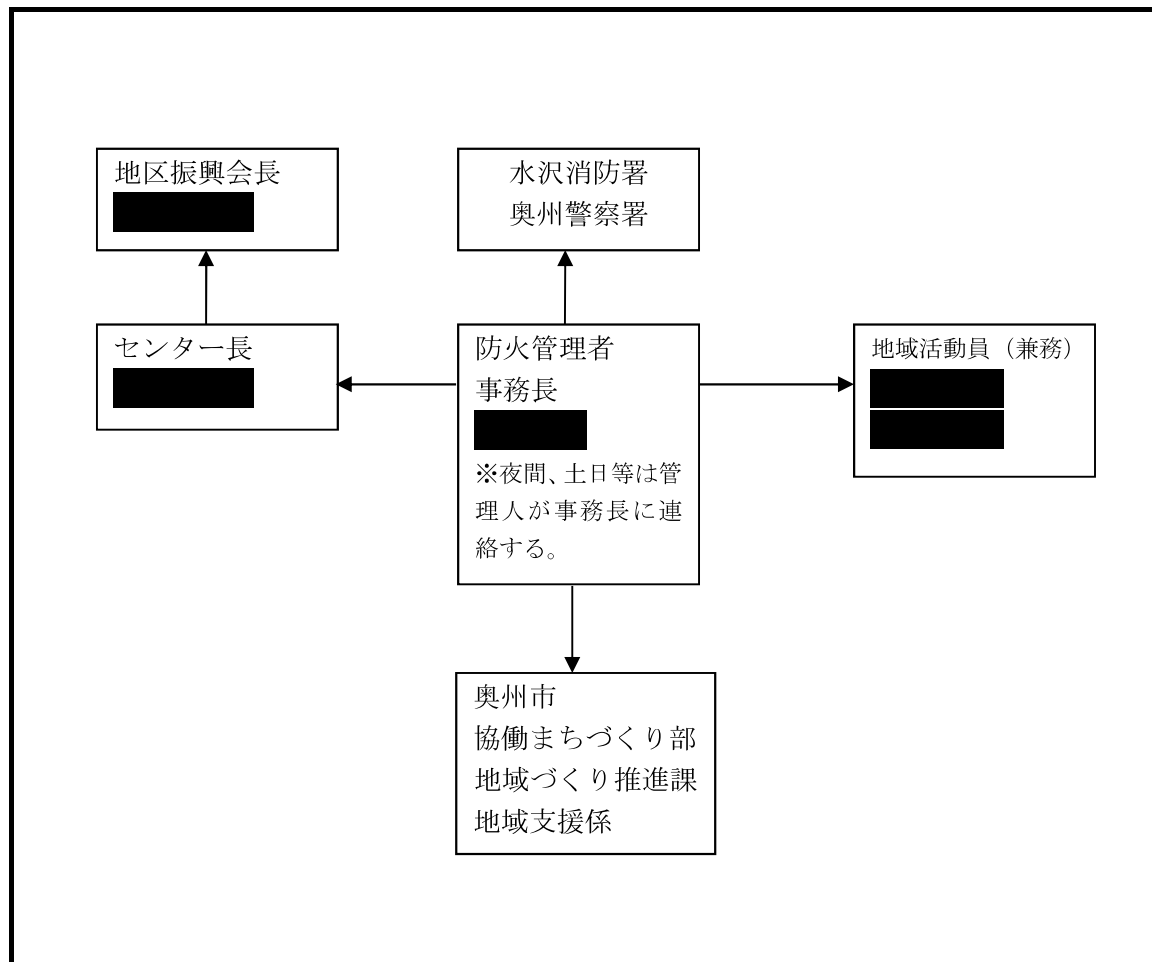
(2) 職員の勤務シフト図

	勤務時間表								
時間 区分	8 : 30					17 : 15			21 : 30
平日									
勤務者	センター長（8：30～15：30） 事務長（8：30～17：15） 地域活動員・兼務（8：30～16：15） 地域活動員・兼務（9：30～17：15）						管理人（17：15～21：30）		
土日祝日									
勤務者	管理人（8：30～21：30）								

(3) 有資格者

資格名	資格等の番号・有効期限	氏 名
甲種防火管理者		

(4) 非常時連絡系統図



(5) 災害時等訓練実施状況

訓練時期	訓練内容
12月 1 日	防災訓練 初期消火、避難誘導の訓練
3月 2 日	防災訓練 初期消火、避難誘導の訓練

2 管理運営の実施に関する事項

(1) 年間運営報告

地区センターが地域住民の主体的な特色ある地域づくり活動の場であることを念頭に、次の点に留意し、適正な施設の維持管理に努めた。

- (1) 施設利用者の安全確保を第一に考え、施設を適切に管理した。
- (2) 利用者に対し、親切・丁寧な対応を心がけた。
- (3) 適切な広報活動を行うことで、施設の利用促進を図った。
- (4) 施設の維持管理に要する経費については、できるだけ節約を図り、効率的な施設管理に努めた。

【施設管理に係る主な計画の実施状況】

- (1) 施設の設備点検 定期点検は、仕様書基準による。緊急時等は、随時対応
- (2) 施設の清掃 日常清掃は、原則として毎日。
床ワックス等業者委託業務は、仕様書基準を基本とした。
敷地内の除草作業は、必要に応じて随時実施した。
- (3) 施設の利用促進 広報・行事日程を毎月更新。HPは随時更新した。
- (4) 冬季、災害時の対応 積雪時は、開館前に職員が駐車場、玄関付近等の除雪、融雪剤散布を行い、利用者の施設利用に支障が生じないようにした。また、災害発生時は、利用者の安全を最優先し、避難誘導を行うとともに、施設の被害状況等の確認を行い、市担当課と連携して対応し、避難所の開設について運営を支援した。

(2) 施設の使用実績

施設名		実 績	備考
第1会議室	一般利用分	1,236 人	
	自主事業分	0 人	
	計	1,236 人	
第2会議室	一般利用分	0 人	
	自主事業分	0 人	
	計	0 人	
研修室	一般利用分	555 人	
	自主事業分	0 人	
	計	555 人	
調理実習室	一般利用分	71 人	
	自主事業分	0 人	
	計	71 人	
体育館	一般利用分	5,701 人	
	自主事業分	0 人	
	計	5,701 人	
合計	一般利用分	7,563 人	[利用者の増減理由]昨年度と比較し、土日祝日に体育館を利用する団体が減少したことが利用者数の減少に大きく影響した。
	自主事業分	0 人	
	計	7,563 人	

(3) 利用料金実績

(単位：円)

施設名称	利用料金算定額 (A)	減免対象額 (B)	実収入額 (A－B)
奥州市黒石地区センター	623,100 円	455,700 円	167,400 円

(4) 施設利用促進に係る広報状況

広報媒体等	広報方法
振興会広報	毎月発行の広報を活用し、施設の利用情報を掲載した。
ホームページ	ホームページを開設し、地域内の情報や施設の利用情報を掲載した。

(5) 冷・暖房運転状況

冷房運転予定	7月1日 ～ 9月30日	温度 27℃以上、湿度 80%以上
暖房運転予定	11月1日 ～ 4月30日	温度 19℃以下

(6) 業務再委託状況

業務名	業務内容	受託業者名	委託料	摘要
施設管理業務	夜間、土日、祝日の施設利用に係る管理	■	896,000 円	
警備業務	機械警備	セコム(株)	297,000 円	
清掃業務	地区センター施設の清掃	■	420,000 円	
消防用設備点検業務	消火器、自動火災報知設備等の点検	(有)ダイトク	77,000 円	
浄化槽維持管理業務	浄化槽の点検	(一財)水沢環境公社	50,127 円	
ごみ収集運搬業務	ごみ収集運搬	(一財)水沢環境公社	55,440 円	
植栽等剪定業務	園庭通路植栽等の剪定	■	50,000 円	
合計			1,845,567 円	

(7) 個人情報の取扱状況

項 目	内 容
個人情報の保管及び取扱い	業務を通じて保有する個人情報は、施設可能な保管庫に保管し、地区センター長を管理責任者と位置付け、厳重に管理しているほか、法令に定める場合を除き、保有する個人情報をあらかじめ本人の同意を得ることなく第三者に提供しないようにした。
職員等への指導	すべての職員に対して、個人情報保護に関する教育を継続的に行い、業務上知り得た個人情報を外部に漏らさないよう指導したほか、個人情報を含む書類等で不要となったものについては、シュレッダー処理のうえ焼却処分した。

(8) 利用者アンケートボックスの設置及びアンケート調査の実施状況

実施時期	調査内容	調査結果
通年	利用者の意見や要望を聴くためアンケートボックスを設置し、寄せられた意見等に対応・回答するよう努めた。また、これらの内容をホームページに掲載することとした。	特に寄せられた意見等は無かった。
アンケート	調査内容 ①職員対応（電話・窓口）について ②使用料金の納付方法について ③施設の設備について ④利用上の問題点や要望事項について ⑤その他	回収率 30% ②夜間や休日利用時に納付を希望⇒一部対応 ③体育館照明の改善要望⇒LED化 ①④⑤特になし
随時	使用状況報告書に「要望事項」記載欄を設けて利用者からの要望の情報収集に努めた。	特に要望・意見等は無かった。

(9) 利用者からの要望・苦情等の内容

良好とする評価	苦情・改善要望等・対応
体育館照明のLED化対応について好評	体育館照明で切れている電灯が複数あり暗いので直してほしい。 ⇒市が照明をLEDに改修実施

(10) その他特記事項

① 職員研修・資質向上について 日頃から朝礼等で親切丁寧な対応を心がけるよう指示するとともに、地区センター職員を対象に市が実施する接遇研修、指定管理業務に関連する各種研修・講習を積極的に受講した。 ② 職員の専門的知識や技術や技能に係る研修 市、県、NPO法人等が地域づくり、生涯学習事業担当者向けに開催する実務研修等に積極的に参加したほか、普通救命講習（心肺蘇生法、AED操作の習得）その他指定管理業務に必要な各種研修等に積極的に参加した。 これまで以上に、地域住民に親しまれる地区センターとするため、職員一丸となった取組みを今後も進める。
--

3 その他

(1) 自主事業実施状況

実施時期	事業の内容	使用する施設

(2) 自主事業収支決算

① 収入

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		

② 支出

(単位：円)

区分	金額	内訳
合計		